

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-9

< 第46週 > 水痘 - 定点当たり報告数は第42週から増加傾向が認められており、第46週も増加した / その他最新動向  
< 10月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について



注目すべき感染症  
P.10-11

急性脳炎(2004年10月1日~11月18日報告分)



病原体情報  
P.12-13

インフルエンザウイルス 2004/05シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2004/05シーズン



速報  
P.14

2004年10月に認められたノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生事例 - 大阪市



海外感染症情報

< 今週は該当記事はありません >



感染症の話  
P.15-19

< ハンセン病 > 国内における年間の新患発生数は過去10年以上20名以下であり、そのうち半数以上を在日外国人が占める



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(46週)  
P.20-26



グラフ総覧(10月)  
P.27-31



10月のデータ  
P.32-35



46週のデータ  
P.36-45



# 発生動向総覧

\*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成15年11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

## < 第46週コメント > 11月18日集計分

### 全数報告の感染症

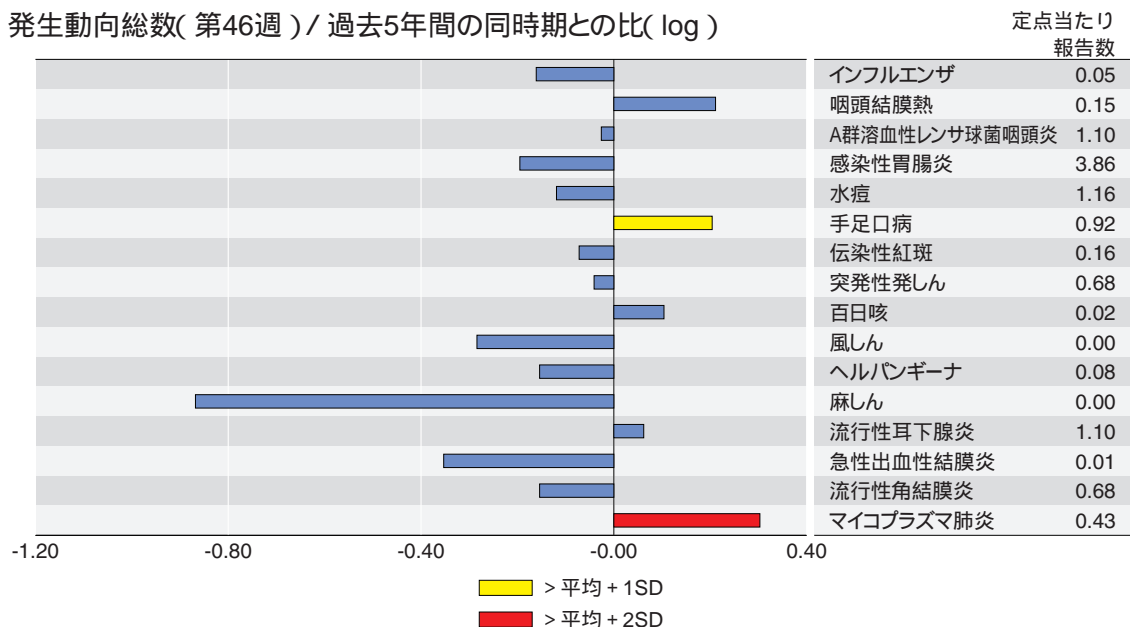
注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が、集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: コレラ 2例( 推定感染地域: ともにインド )  
細菌性赤痢 7例( 推定感染地域: インド3例、中国1例、タイ1例、インドネシア1例、不明1例 )  
腸チフス 2例( 推定感染地域: インド1例、タイ1例 )
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 48例( うち有症者23例 )  
報告の多い都道府県: 福島県( 10例 ) 兵庫県( 8件 )  
血清型・毒素型: O157 VT2( 10例 )、O111 VT1・VT2( 10例 )、O157 VT1・VT2( 8例 )、O26 VT1( 4例 )、O121 VT2( 4例 )、O111 VT1( 1例 )、O146 VT1・VT2( 1例 )、その他( 10例 )  
年齢: 10歳未満( 26例 )、10代( 1例 )、20代( 5例 )、30代( 6例 )、40代( 2例 )、50代( 5例 )、60代( 1例 )、70歳以上( 2例 )
- 4類感染症: つつが虫病 14例( 福島県4例、大分県3例、宮崎県2例、青森県1例、宮城県1例、山梨県1例、広島県1例、熊本県1例 )  
マラリア 1例( 三日熱\_\_推定感染地域: カメルーン )  
レジオネラ症 2例( 40代1例、60代1例 )  
A型肝炎 3例( 推定感染地域: 国内2例、マレーシア1例 )
- 5類感染症: アメーバ赤痢 8例  
推定感染地域: 国内4例、タイ1例、不明3例  
推定感染経路: 性的接触( 異性間 )1例、性的接触( 同性間 )1例、不明6例  
ウイルス性肝炎 2例( ともにB型\_\_推定感染経路: ともに不明 )  
クロイツフェルト・ヤコブ病 2例( ともに孤発性 )  
後天性免疫不全症候群 13例( 無症候8例、AIDS 1例、その他4例 )  
推定感染経路: 性的接触10例( 異性間4例、同性間5例、異性間/同性間1例 )、不明3例  
推定感染地域: 国内10例、ミャンマー1例、不明2例  
ジアルジア症 3例( 推定感染地域: 国内1例、中国1例、インドネシア1例 )  
梅毒 4例( 早期顕症II期3例、無症候1例 )  
破傷風 1例( 80代 )  
急性脳炎 6例 *Streptococcus bovis* 1例( 10代 . 死亡 )  
*Arcanobacterium haemolyticum* 1例( 70代 )  
病原体不明4例( 10歳未満1例、50代1例、60代1例、70代1例 )  
( 補 ) 報告遅れとして、レプトスピラ症1例( 推定感染地域: 国内( 沖縄県 ) )、急性脳炎5例( 結核菌疑い1例( 20代 )、肺炎球菌1例( 90代 )、病原体不明3例( 10歳未満1例( 死亡 )、50代1例、70代1例 ) )の報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数( 第46週 ) / 過去5年間の同時期との比( log )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

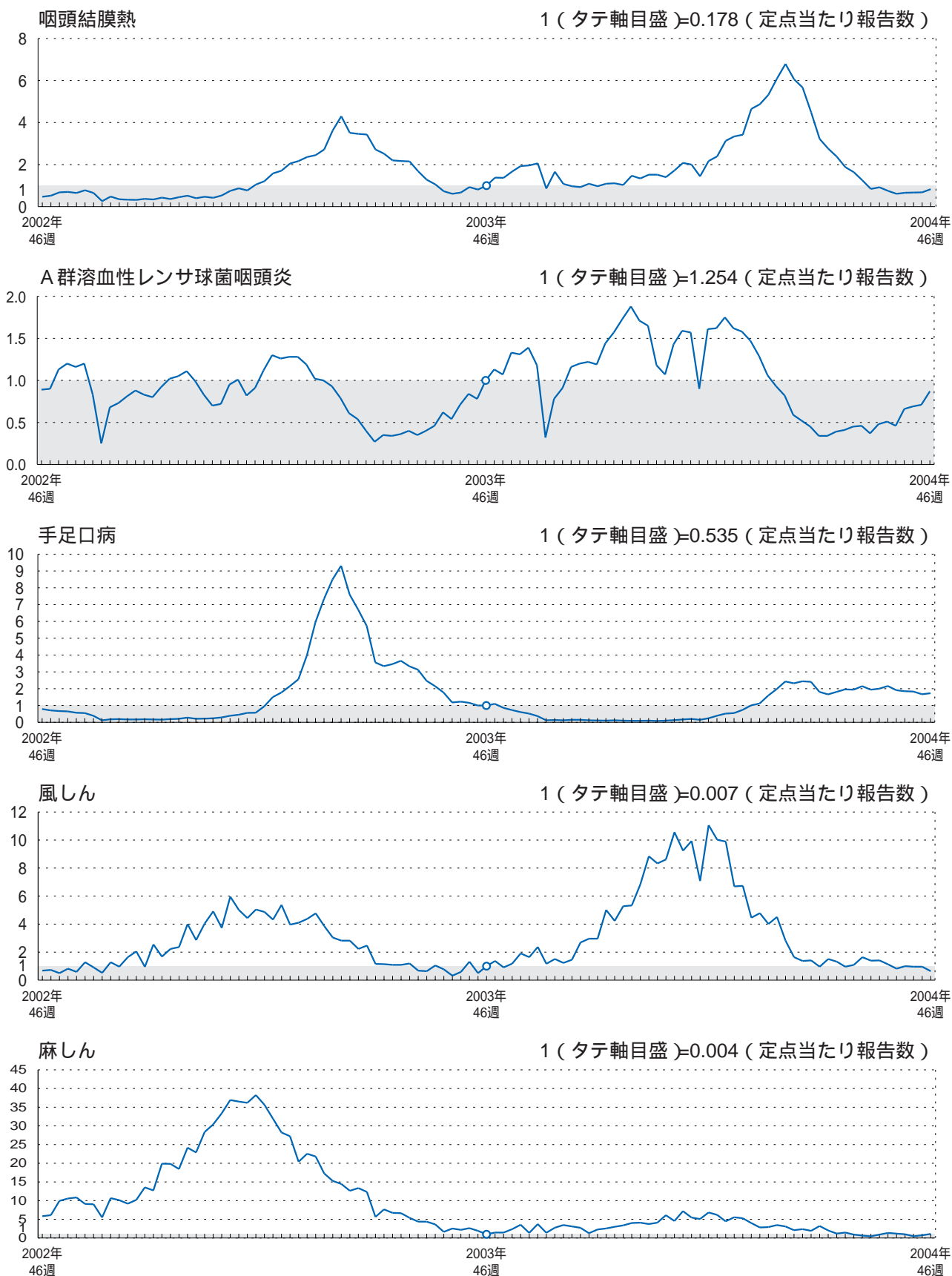
**インフルエンザ定点報告疾患:** インフルエンザの報告数は微増したが、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較して少なく、都道府県別では35都道府県から報告があったが、いずれも0.3以下であった。

**小児科定点報告疾患:** 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第25週に過去10年間の全ての週と比較して最高値となった後、第29週まで最高値を更新し続けた。その後、第40週の微増を除き、減少を続けたが、第43週から再び微増している。都道府県別では福井県( 1.1 )、高知県( 0.5 )が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第23週から減少し続けた後、第35週からは増加傾向が認められ、第46週も増加した。都道府県別では山形県( 2.7 )、北海道( 2.2 )、大分県( 2.2 )が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第12週から減少傾向が続いた後、第31週からはほぼ横ばいで推移したが、第43週からはゆっくり増加している。都道府県別では福井県( 9.1 )、三重県( 7.0 )、愛媛県( 6.7 )が多い。水痘の定点当たり報告数は第42週から増加傾向が認められており、第46週も増加した。都道府県別では宮崎県( 2.8 )、青森県( 2.4 )、岩手県( 2.4 )が多い。手足口病の定点当たり報告数は第20週から第29週まで緩やかに増加した後、第32週までほぼ横ばいで推移した。第33週に微減したが、その後再びほぼ横ばいで推移している。過去5年間の同時期と比較してやや多く、都道府県別では宮崎県( 4.7 )、島根県( 3.5 )が多い。風しんの定点当たり報告数は前週とほとんど同値で、第29週から継続して0.03未満で推移している。麻しんの定点当たり報告数は前週とほとんど同値で、第1週から継続して0.03未満で推移している。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、都道府県別では佐賀県( 4.1 )、福井県( 3.4 )が多い。RSウイルス感染症はゼロ報告を含めて43都道府県から報告がなされ、報告数は合計331例であった。

**基幹定点報告疾患:** 細菌性髄膜炎の定点当たり報告数は増加し、感染症施行( 1999年4月 )以降の最高値であった2004年第40週と同値を示した。13都道府県から報告があったが、際だつて多い都道府県はなく、いずれも0.2以下であった。マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、感染症法施行以降の最高値となった。都道府県別では岡山県( 2.8 )、埼玉県( 1.6 )、山口県( 1.6 )が多い。

図. 主要疾患の過去2年間の週別定点当たり報告数の動き( 第46週 )

2003年第46週の定点当たり報告数を1として各週の報告数値を換算し、主要疾患の過去2年間の増減を表している。



## 10月コメント

### 性感染症について( 11月11日集計分 ) 性感染症定点数 : 922

2004年10月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が3.27( 男1.41、女1.86 )、性器ヘルペスウイルス感染症が0.87( 男0.33、女0.54 )、尖圭コンジローマが0.58( 男0.33、女0.25 )、淋菌感染症が1.50( 男1.23、女0.27 )で、4疾患のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった( 図1 )。前月に比べ、横ばいまたは減少傾向を示すものが多かった( 27~30ページグラフ総覧参照 )。過去5年間の同時期と比較すると、男性では、性器クラミジア感染症・性器ヘルペスウイルス感染症・淋菌感染症で平均 - 1標準偏差( SD )を下回ったが、尖圭コンジローマでは平均 + 1SDを上回った。女性では、性器クラミジア感染症では平均 - 1SDを下回ったが、性器ヘルペスウイルス感染症では平均 + 1SDを上回った( 図2 )。

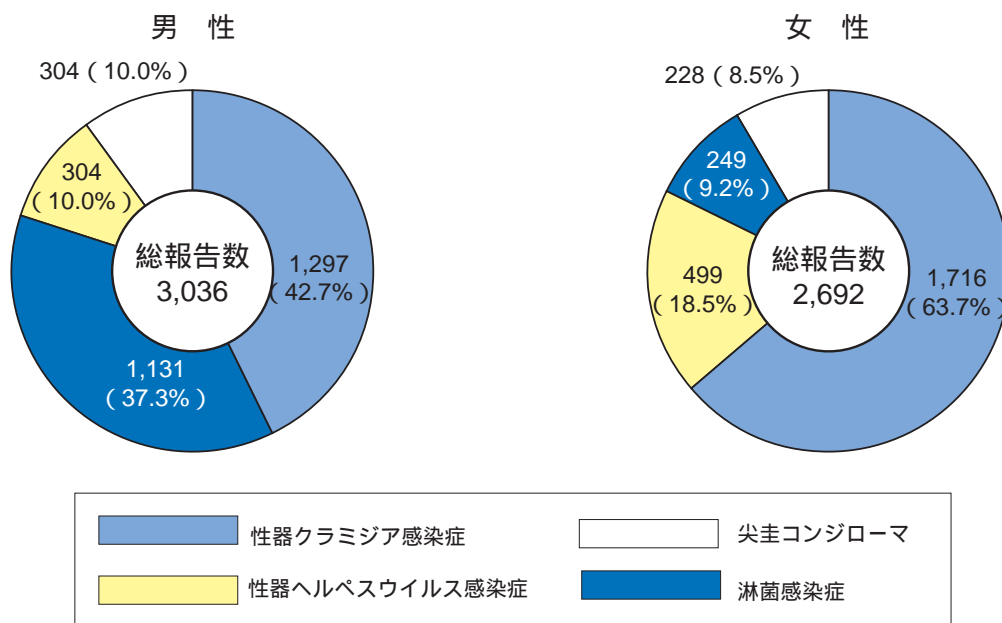
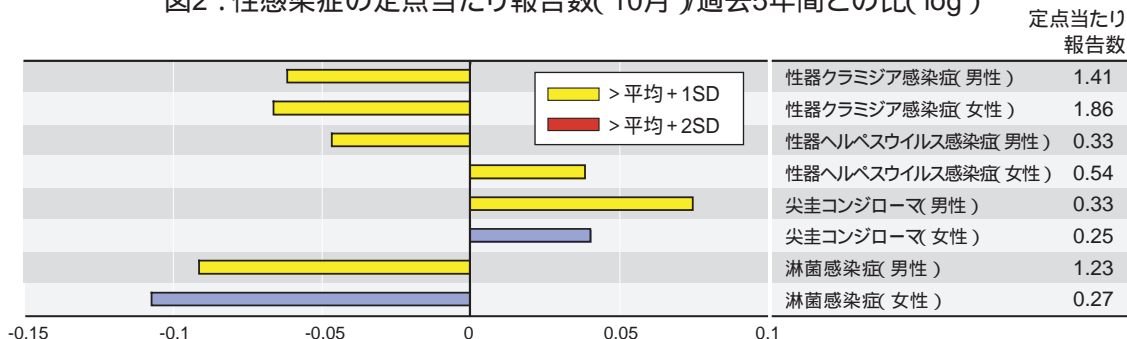


図1 . 各性感染症が総報告数に占める割合( 10月 )

図2 . 性感染症の定点当たり報告数( 10月 )過去5年間との比( log )



当該月と過去5年間の平均( 過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均 )の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

定点当たり報告数を年齢階級別・男女別に比較すると( 図3 )、いずれの疾患でもピークは20~29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では50代以降の高年齢層からの報告も少ない。淋菌感染症では男性の占める割合が高いが、他の3疾患では若年齢層で女性の報告者数の方が多い。

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層( 15~29歳 )での各性感染症の定点当たり報告数を月別・男女別に図4に示した。他の3疾患に比べ、2004年に入ってから女性の淋菌感染症の減少が目立つ。

注: 本発生動向調査で得られる性感染症患者報告数および解析結果は、現在の定点の構成に基づく制限のもとに解釈される必要がある。詳細はIDWR週報2000年第46号( 10月報 ) 4ページの説明を参照されたい。

図3. 性感染症の年齢階級別・性別グラフ( 10月 )

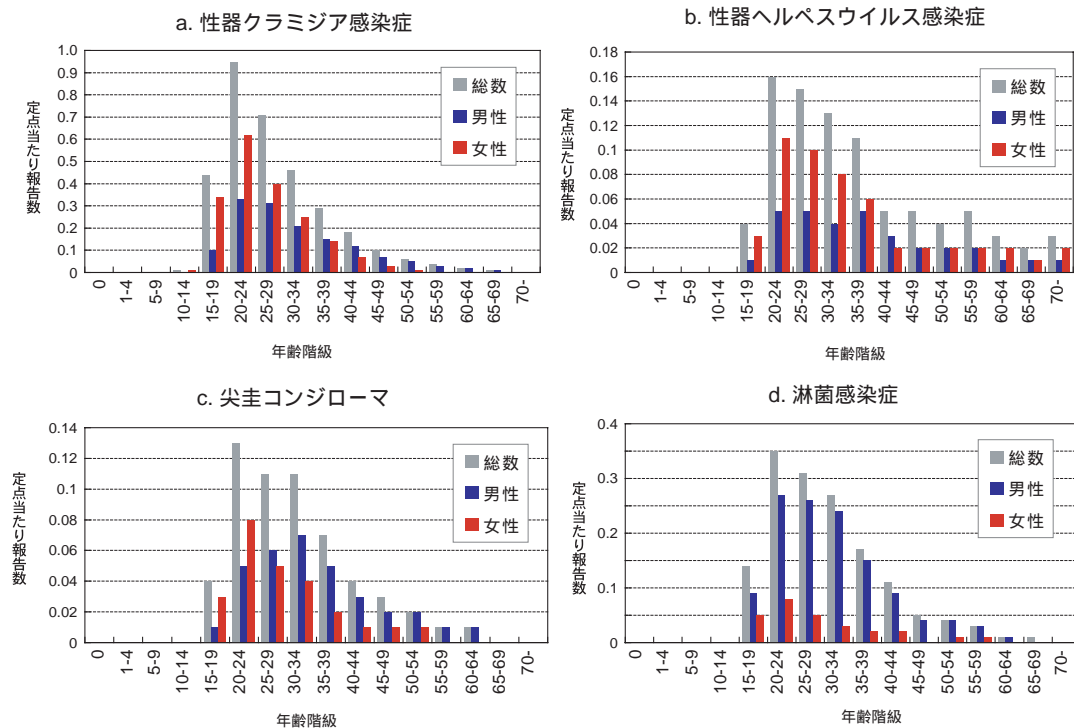
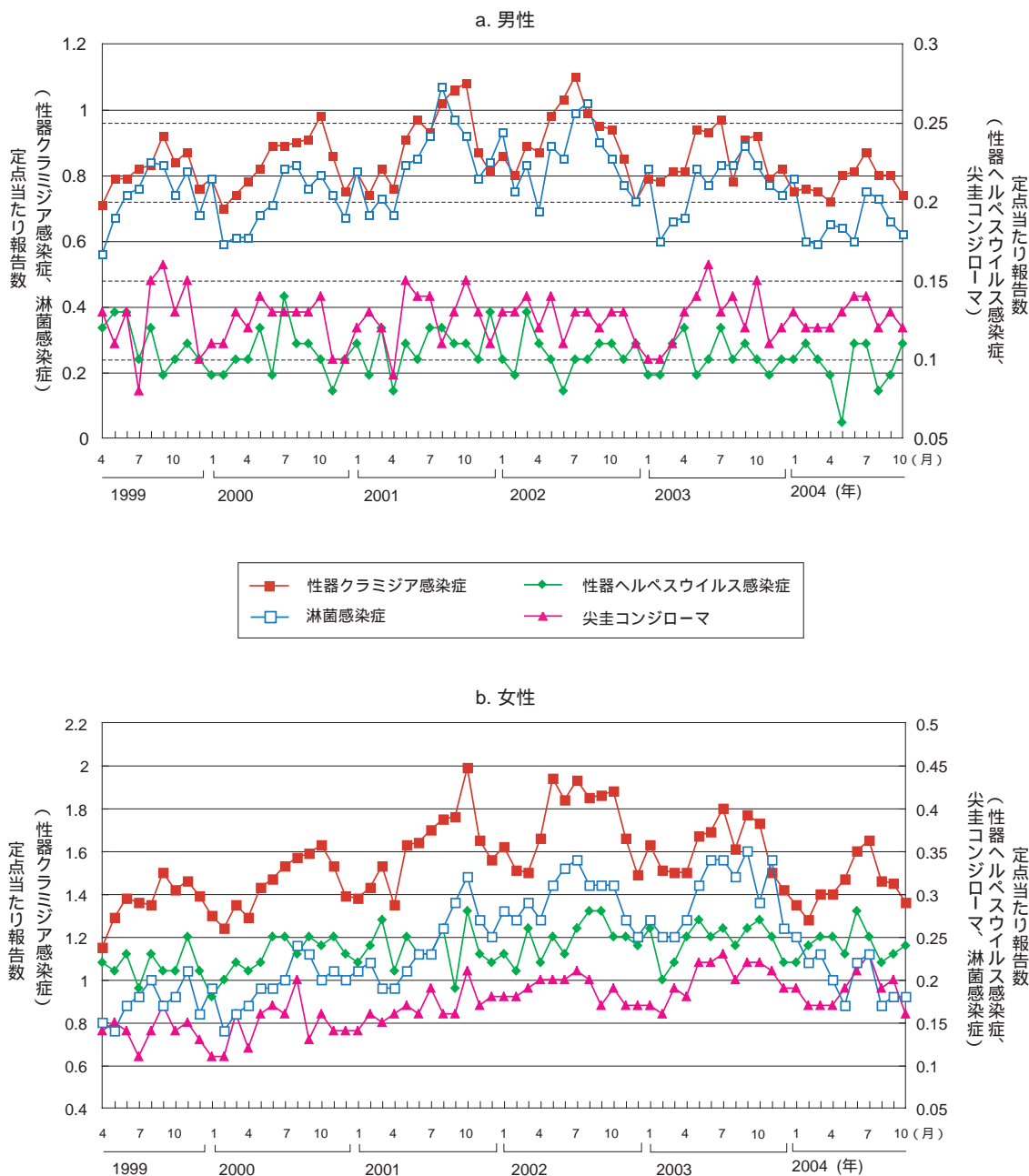


図4 . 1999年4月以降の性感染症の月別定点当たり報告数 ( 15 ~ 29歳 )



## 薬剤耐性菌感染症について( 11月11日集計分 )

10月の定点( 基幹定点 )総数 : 472

### [ 定点当たり報告数 ]

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌( MRSA )感染症

3.62( 前月: 3.76、前年同月: 3.78 )

年間を通してほぼ一定である。10月は微減し、過去5年間の同月との比較では、2002年、2003年とほぼ同値であった。

ペニシリン耐性肺炎球菌( PRSP )感染症

1.02( 前月: 0.48、前年同月: 1.04 )

過去には、春から初夏にかけて( 4~6月 )と冬( 11、12月 )に多く推移していたが、2004年は1月から6月までほぼ一定で推移した後、7月からは過去と同様に9月まで減少し、10月は増加を示している。過去5年間の同月との比較では、2002年、2003年とほぼ同値であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.13( 前月: 0.12、前年同月: 0.18 )

年の前半が後半に比してわずかに少ないが、年間を通じてほぼ一定である。6~8月まで増加が続いていたが、9月は減少し、10月は再び増加した。過去5年間の同月との比較では1999年に次いで少なかった。

### [ 年齢階級別 ]

MRSA感染症...高齢者に多く、65歳以上が全体の71%( 70歳以上が62% )を占めている( 図1 )。

PRSP感染症...小児に多く、10歳未満が全体の75%( 5歳未満が67% )を占めている。また高齢者にもやや

多く、65歳以上が全体の16%( 70歳以上が12% )を占めている( 図2 )。

薬剤耐性緑膿菌感染症...高齢者に多く、65歳以上が全体の74%( 70歳以上が58% )を占めている( 図3 )。

### [ 性別 ] ( 女性を1として算出した男/女比 )

MRSA感染症...1.7/1

PRSP感染症...1.6/1

薬剤耐性緑膿菌感染症...1.1/1

### [ 都道府県別 ]

MRSA感染症...定点当たり報告数は栃木県( 7.4 )、高知県( 7.3 )、山口県( 7.2 )が多い。

PRSP感染症...定点当たり報告数は千葉県( 10.2 )、富山県( 5.6 )が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症...定点当たり報告数は広島県( 0.6 )、群馬県( 0.4 )、岡山県( 0.4 )が多い。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

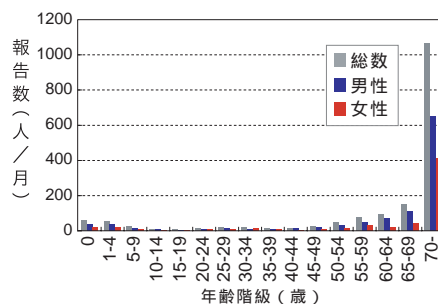


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

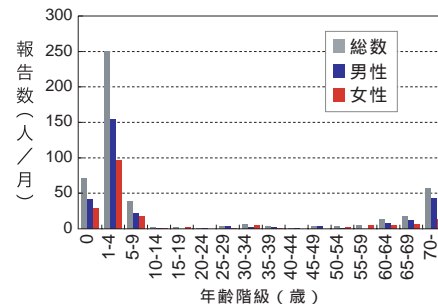
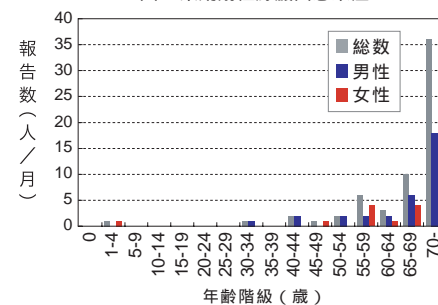


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症





## 結核サーベイランス月報( 11月19日集計分 )

10月の新登録患者数は2,295人( 男性1,468人、女性827人 )で、このうち活動性肺結核患者は1,862人( うち喀痰塗抹陽性者は904人 )であった。

都道府県・政令指定都市別の新登録患者数は、東京都( 261人 )、大阪府( 大阪市を除く ) ( 139人 )、大阪市( 131人 )、埼玉県( さいたま市を除く ) ( 100人 )、愛知県( 名古屋市を除く ) ( 87人 )が多い。

また、別掲により集計されているマル初者数\*は395人、非定型抗酸菌陽性者数は291人であった。

\*マル初者...結核の感染が強く疑われるが発病はしておらず、発病予防のための内服を行っている者。

詳しいコメントは、結核研究所の結核発生動向調査結果報告( <http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm> )をご覧ください。

また、9月15日に、2003年の結核発生動向調査年報が出されました。詳しくは、結核研究所ホームページ( <http://www.jata.or.jp> )をご覧ください。



## 注目すべき感染症

### 急性脳炎( 2004年10月1日 ~ 11月18日報告分 )

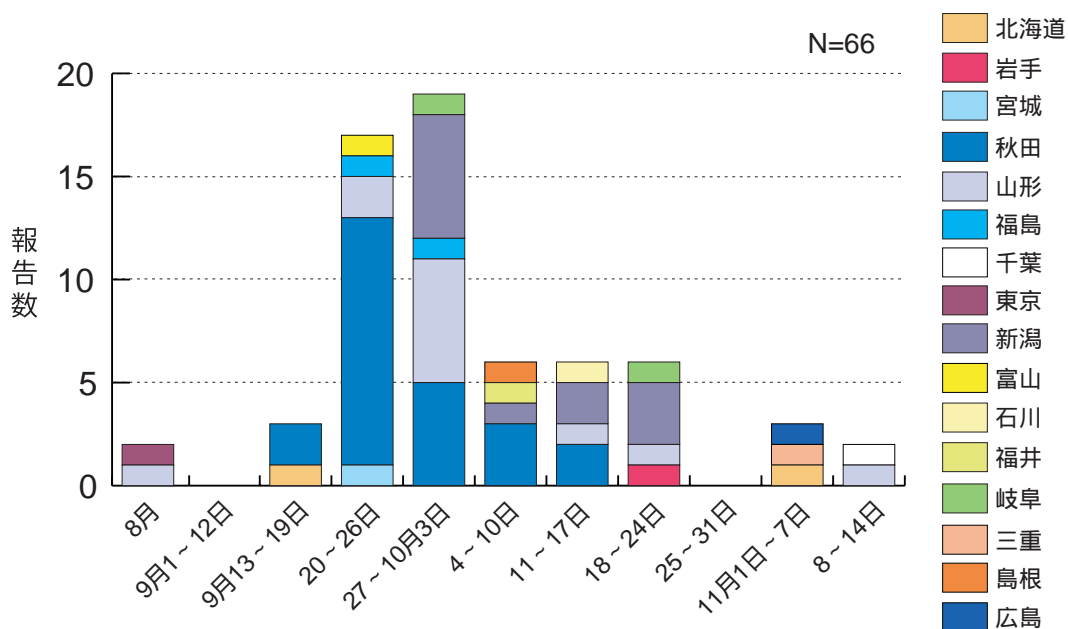
急性脳炎は2003年11月5日施行の感染症法一部改正によって、それまでの基幹定点からの報告による定点把握疾患から五類感染症全数把握疾患に変更され、診断した全ての医師に届出が義務づけられている。届出の対象は、四類感染症に規定されているウエストナイル脳炎および日本脳炎を除き、それ以外の病原体によるもの、病原体不明のものである。また届け出には、炎症所見が明らかでなくとも同様の症状を呈する脳症も含まれる。

急性脳炎の報告数は、第43及び44号で述べたとおり、10月以降増加が目立っている。これらの多くは、秋田県、山形県、新潟県などで発生している原因不明の急性脳症患者の報告であり、メディアでも報道されている。

感染症法のもとで、第44号の「注目すべき感染症」に掲載後、11月18日までに新たに報告( 診断日とは異なる )された症例数は12例で、10月1日から11月18日までに報告された症例数は78例に上った。そのうち、病原体診断が得られている急性脳炎は11例( 単純ヘルペスウイルス4例、A型インフルエンザウイルス1例、EBウイルス1例、A群コクサッキーウイルス2型1例、肺炎球菌2例、*Arcanobacterium haemolyticum* 1例、*Streptococcus bovis* 1例 )、結核菌疑いが1例で、病原体不明は66例( 原因不明の急性脳症も含む )と多かった。

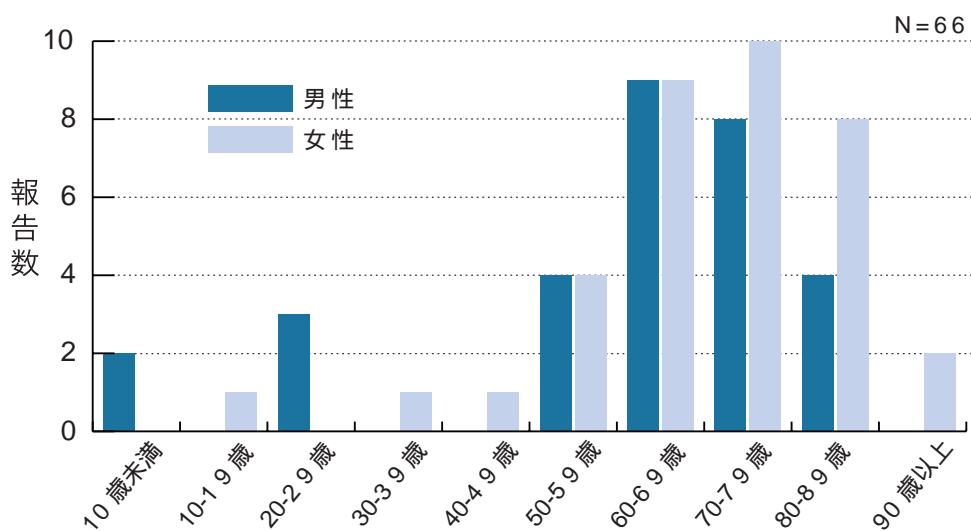
病原体不明の66例の発症週別・都道府県報告数では、秋田県、新潟県、山形県が多く、他に北海道、岩手県、宮城県、福島県、千葉県、東京都、富山県、石川県、福井県、岐阜県、三重県、島根県、広島県から報告があった( 図1 )。発症日( 週毎 )は、9月27日 ~ 10月3日( 19例 )が最も多く、次いで9月20 ~ 26日( 17例 )が多い。また、性別では男性30例、女性36例であった。年齢群別( 10歳毎 )では10歳未満から90代まで見られ、60代18例、70代18例、80代12例が多く、年齢の中央値は69歳であった( 図2 )。血液透析を受けているなど腎機能障害の有無については、全てが正確に把握されているとは言えないが、有りが22例、無しが4例と記載されていた。また、転帰については、14例の死亡が確認されている。

図1. 発症週別・都道府県別にみた病原体不明の急性脳炎（脳症）



\*上記以外に発症日が9月中旬の1例（新潟）、不明の1例（島根）あり。

図2. 性別・年齢別にみた病原体不明の急性脳炎（脳症）





## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2004年11月19日現在報告分 )

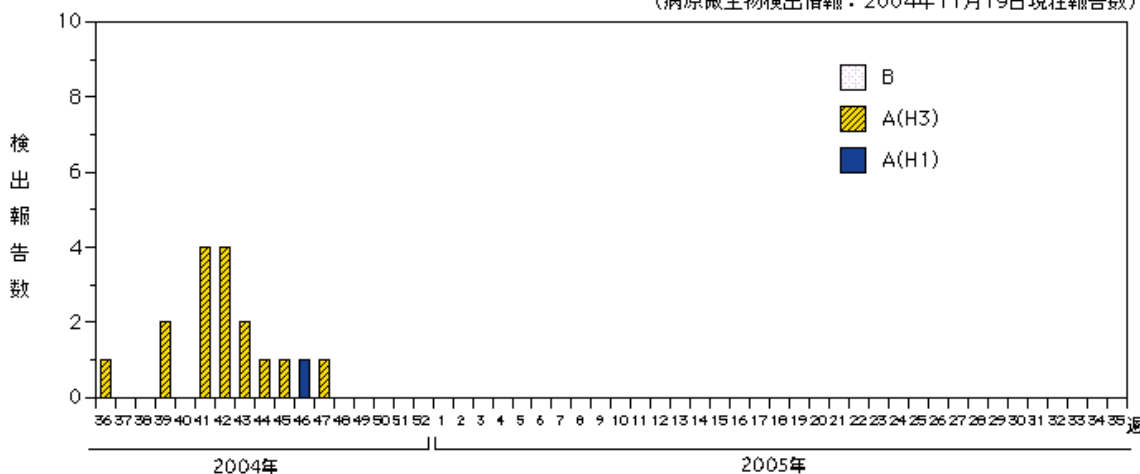
### インフルエンザウイルス 2004/05シーズン

今シーズン初となるAH1型の分離が1件報告された。岡山県の幼稚園で起きた集団発生事例で、11月12日( 第46週 )に採取された5歳男児の検体からの分離報告である。

AH3型は16件の分離・検出が報告されている。これまでに大阪府( 第39週1、第41週4、第43週1、第44週1 )、東京都( 第42週4、第43週1;うち3件はPCRによる検出 )、愛知県( 第36週1、第39週1;いずれも海外渡航歴あり )から分離・検出が報告されていたが、新たに岡山県( 第45週 )、兵庫県( 第47週;オーストラリアへの渡航歴あり )で成人の散发例から各1件が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2004/05シーズン

(病原微生物検出情報：2004年11月19日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



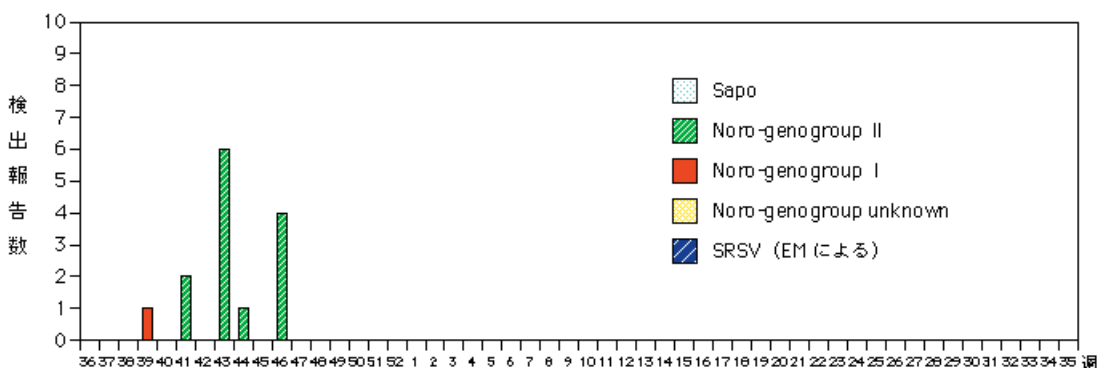
Infectious Agents Surveillance Report

### 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2004/05シーズン

小型球形ウイルス( SRSV )が14件報告されている。今シーズン初めての報告として、第39週に愛媛県の小児散発例からノロウイルスgenogroup( G )Iが1件検出された。その後、ノロウイルスGIIが第41週に東京都から2件、第43、44週に大阪府から7件( うち4件は小児の集団発生事例; 本号速報記事参照 )、第46週に岩手県から4件( 台湾へのツアー帰国後に起きた集団発生事例 )が報告されている。この他に、9月に飲食店で発生したノロウイルス( GI、GII )による食中毒事例が青森県から( IDWR2004年第43号9ページ速報記事参照 )、11月に岩手県の飲食店で発生したノロウイルス( G不明 )による食中毒事例が報告されている。

ロタウイルスは2件で、第43週に大阪府から1件、第45週に秋田県から1件が報告されており、いずれもA群の散発例である。

検出されたSRSVの内訳、2003/04シーズン (病原微生物検出情報: 2004年11月19日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。





## 2004年10月に認められたノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生事例 - 大阪市

ノロウイルス(NV)による感染性胃腸炎の集団発生事例は2004年の春先まで、大阪市( IASR Vol.25, P179参照 )だけでなく全国的に見られたが、2004年10月にも大阪市内の病院においてNVによる感染性胃腸炎の30名の集団発生事例があったので報告する。

10月18~22日にかけて、大阪市内のA病院において集団発生が認められた。患者は主に小児科の入院患者で、その初発症状は嘔吐16名、下痢9名、嘔気2名、腹痛2名、不明1名であった。症状は嘔吐を呈したものの26名( 中央値3.0回 )、下痢19名( 水様便12名、軟便7名。中央値2.0回 )、発熱は27名( 最高39.1 。中央値38.1 )、腹痛16名、頭痛6名であった。6名の患者糞便材料について食中毒菌およびNVの検査を行ったところ、4名からgenogroup II( GII )NVが検出された。

今回の事例については、他病棟を含む患者の喫食調査などの疫学調査の結果、食中毒ではないと判断され、人から人へ感染が広がった事例であると考えられた。本事例においては感染拡大防止のため、保健所と当該区保健福祉センターが連携を密にし、施設内の消毒、本疾病が疑われる患者の吐物や糞便の適切な処理、手洗いの励行などの衛生指導を速やかに行うことにより、施設における流行は短期間に終息した。

小児におけるNV胃腸炎は秋季から増加してくるため、これからの季節はNVによる胃腸炎の集団発生に注意する必要がある。大阪市保健所は社会福祉施設に対する講演会やホームページ、広報誌、リーフレット、放送媒体などにより、広く市民に注意を呼びかけている他、マニュアルを整備して今冬の流行に備えている。

最後に、本事例に関して疫学等の情報収集に協力していただいた、当該区保健福祉センター各位に深謝いたします。

大阪市保健所感染症対策課

桑原 靖 松井廣一 井上浩司 藤野靖子 吉田英樹

大阪市立環境科学研究所

入谷展弘 改田 厚 久保英幸 小笠原 準 村上 司

( IASR2004年12月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )



## 感染症の話

### ハンセン病

ハンセン病( leprosy )は感染症法には含まれない。また、らい予防法は1996年4月に廃止された。ハンセン病はらい菌( *Mycobacterium leprae* )の感染により、皮膚表面に斑紋、結節などを生じさせ、また神経障害による知覚障害、運動障害、筋肉萎縮をきたし、外形的な変形などの後遺症を残す場合がある。近年のわが国での新患発生は年間20名以下で推移している。WHOにより、多剤併用療法によるハンセン病対策が推進されている。

#### 疫学

らい予防法の廃止に伴い届け出制度はなくなったが、日本ハンセン病学会ハンセン病新患調査班がわが国のハンセン病の実態把握のための調査を行っている。国内における年間の新患発生数は過去10年以上20名以下であり、そのうち半数以上を在日外国人が占める( 図1 )。1993年から2003年の間における国内患者の約60%は、沖縄県出身者に見出された。外国人患者中ブラジル人が45%、ついでフィリピン人が約20%でこれに続いていた。これらは出身国におけるハンセン病の感染状況、および本邦における在留者数を反映したものと推測される。近年、日本人の患者は高齢者に多く、平均年齢は63.9歳であった。とりわけ沖縄以外でこの傾向が顕著である。国内15カ所の療養所に入所している約3,500の療養者のうち、菌陽性は2001年末で46名であった( 邑久光明園、牧野の調査 )。

2002年の国外における新患としては、インド( 473,658 )、ブラジル( 38,365 )、ネパール( 13,830 )、タンザニア( 6,492 )、モザンビーク( 5,830 )、マダガスカル( 5,482 )に多数の発生が見られ、これら6カ国で世界の88%を占める。その他、HIV感染がハンセン病に及ぼす影響については、結核におけるような明確な変化は報告されていない。

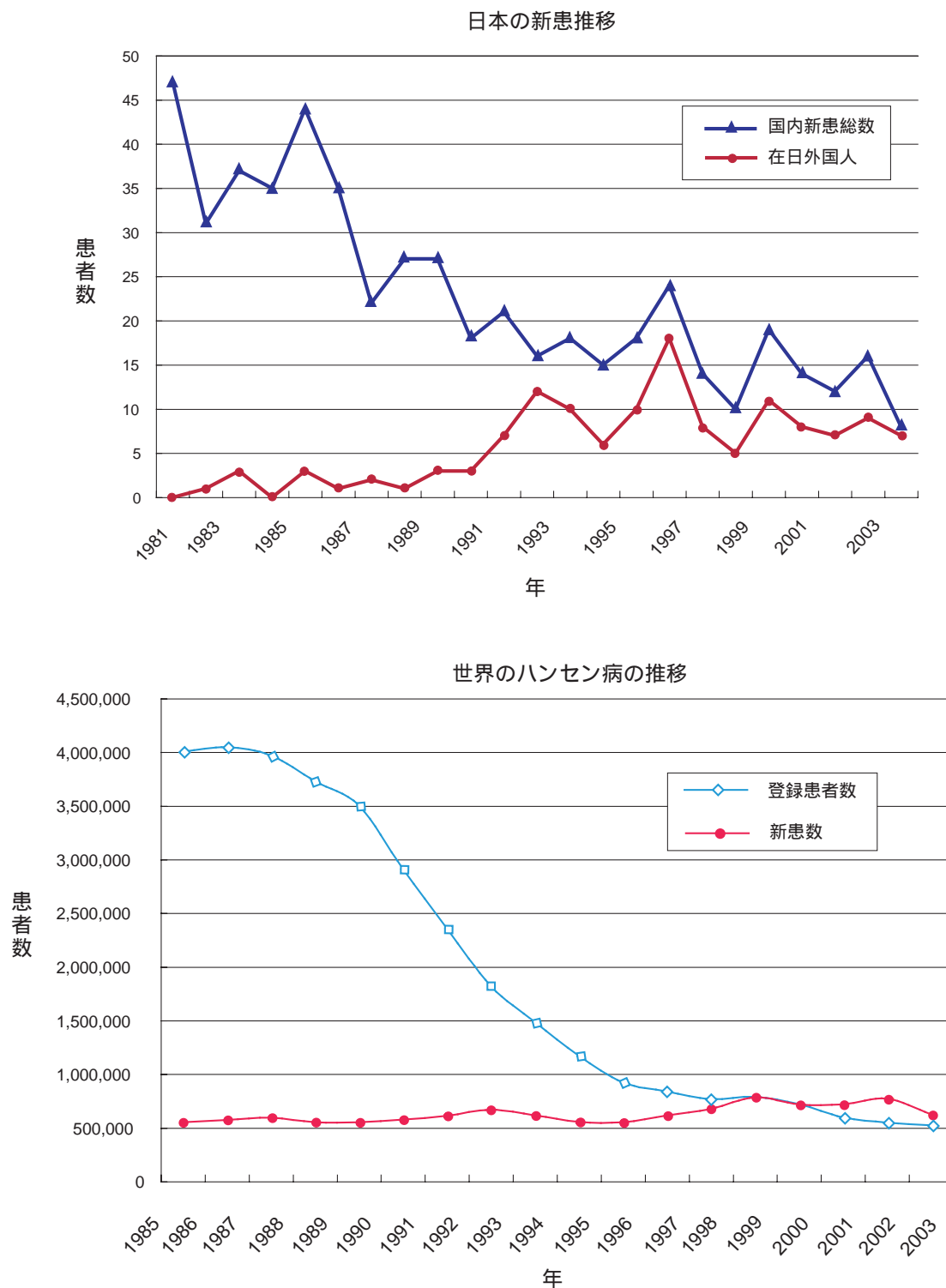
#### 病原体

ハンセン病は抗酸菌に分類されるらい菌( *Mycobacterium leprae* )( 図2 )による感染症である。未だ人工培地での培養が不能であるが、マウス足蹠、アルマジロ、マンガベイサル、アカゲサルで実験感染系が成立している。世代時間は11~12日で、32 前後の低温を发育至適とし、ヒトにおける病変好発部位も低体温部に一致する。組織球性細胞内で増殖し、また神経親和性を有する。アルマジロ、霊長類での自然感染例が報告され、ハンセン病は人獣共通感染症と考えられている。

らい菌のゲノムDNAは3,268,203 bpである。蛋白質をコードする遺伝子は1,604である一方、1,116の偽遺伝子が存在し、このことが、らい菌が*in vitro*において培養不能であることの原因ではないかと推測されている。菌体最外層にはフェノール性糖脂質( phenolic glycolipid-I, PGL-I )が存在し、末端の3糖の構造はらい菌に特異なものとして血清診断に利用される。

らい菌はphenotype, genotypeともに多型性に乏しく、疫学解析に応用可能な手法がなかったが、近年*rpoT* 遺伝子内の多型、TTC3塩基のリピート数の違いが報告され、それらによる感染様式の解明を初めとした分子疫学分野の研究が進みつつある。未治療患者に存在するらい菌が感染源となり、鼻粘膜を介して感染が成立すると考えられている。らい菌の病原性は弱く、血清疫学の結果からは、発症に至る感染例は0.2%以下であることが示されている。潜伏期間は通常、2~4年とされているが、20年以上と推定される例も報告されている。

図1. 世界と日本のハンセン病の推移





### 臨床症状

ハンセン病は皮膚症状、神経障害を主な臨床症状とし、菌増殖に伴う1次的な組織の変形、破壊と宿主応答により惹起された2次的病変が組み合わさった病像からなる。らい菌に対する宿主の免疫能を反映したTT型(類結核型、tuberculoid type)、B群(境界群、borderline group)、LL型(らい腫型、lepromatous type)およびI群(未定型群、indeterminate group)にわたる病型スペクトラムを呈する。

皮膚症状は病型により、またそれぞれの症例により多様である。各症状については参考文献を参照されたい。神経症状は多くの場合、末梢神経の肥厚を伴い(図3)、知覚障害(触覚、痛覚、温度覚)、運動障害、自律神経障害として現れる。

ハンセン病の経過中に、らい反応と呼ばれる異なる2種類の急性の炎症反応が起こる場合がある。1)1型らい反応(または境界反応、リバーサル反応):B群の病像の経過中に急に発赤が増強し、腫張をきたす。Th1型の免疫応答の増強の結果と考えられている。2)2型らい反応(らい性結節性紅斑、erythema nodosum leprosum, ENL):LL型およびBL型に見られる反応で、病変部や正常に見える皮膚に、発赤と疼痛を伴う浸潤性紅斑が出現する。らい菌菌体成分と、これに対する抗体との免疫複合体が血管壁に沈着して起こる症候群である。

### 病原診断

1)抗酸菌染色によるらい菌の検出。皮下組織をメスでかき取り、これをスライドグラスに塗抹した材料をZiehl-Neelsen染色して抗酸菌を観察する。病理組織標本をFite染色し抗酸菌を証明する。2)Polymerase chain reaction (PCR)によるらい菌特異塩基配列の検出。らい菌に特異的に存在する繰り返し配列、65kD蛋白質遺伝子、36kD蛋白質遺伝子、その他の遺伝子の一部を増幅するPCRが利用されている。3)抗PGL-I抗体の検出。PGL-Iに対する抗体を検出する、ゼラチン粒子を用いた間接凝集反応用キット、セロディアレプテ(富士レビオ)が市販されている。

病原材料かららい菌を分離する場合はマウスのfootpadに接種し、25~30週の観察を行う。10<sup>6</sup>~10<sup>7</sup>の限定増殖であり、全身化あるいは接種局所の肉眼的変化は観察されない。



図2. らい菌の電顕像



図3. 大耳介神経の肥厚

予防・治療

実験感染でらい菌の増殖阻止効果を示す例がいくつか報告されているが、ハンセン病に有効なワクチンは開発されていない。ハンセン病に対しては早期発見、早期治療により後遺症を残さないことが治療の基本となっている。そのために、WHOの推奨する多剤併用療法 (MDT) (表1) が広く適用され、わが国でもそれに準じた治療指針が日本ハンセン病学会により策定されている。わが国の治療指針では、菌陰性化および活動性臨床所見が見られなくなるまで治療を継続することを基本としている(文献3)。それぞれ定められた期間の治療完了を持って治療とみなされ、登録から外される。このために図1に示すような急激な患者数の減少となったが、新患発生の減少は見られず、MDTの感染源対策の意義は絶対的ではない。MDT完了後の再発率は治療終了時の菌数が多く、時間を経るとともに高くなり、0.01 ~ 3.3/100人/年の結果が示されている。

DDS、リファンピシン、オフロキサシンに対する単剤あるいは多剤薬剤耐性例が認められ、特に再発例ではその割合が高い。近年、上記3剤についてそれぞれ *folP*, *rpoB*, *gyrA* 遺伝子の特定塩基の1塩基変異により耐性を獲得することが示され、治療薬選択に利用されている。

表1. WHOの多剤併用療法

Multibacillary leprosy (多菌型) :					
皮膚が6個以上あるいは菌陽性					
3剤併用 1年間					
リファンピシン (RFP)	600mg	月1回	眼前服用		
ジアフェニルスルフォン (DDS)	100mg	毎日	自己服用		
クロファジミン (CLF)	300mg	月1回	眼前服用	および	
	50mg	毎日	自己服用		
Paucibacillary (少菌型)					
皮膚が2-5個で菌陰性					
2剤併用 6ヶ月間					
リファンピシン (RFP)	600mg	月1回	眼前服用		
ジアフェニルスルフォン (DDS)	100mg	毎日	自己服用		
皮膚が1個のみで菌陰性					
3剤併用 1回のみ					
リファンピシン (RFP)	600mg				
オフロキサシン (OFLX)	400mg				
ミノサイクリン (MINO)	100mg				

< 参考文献 >

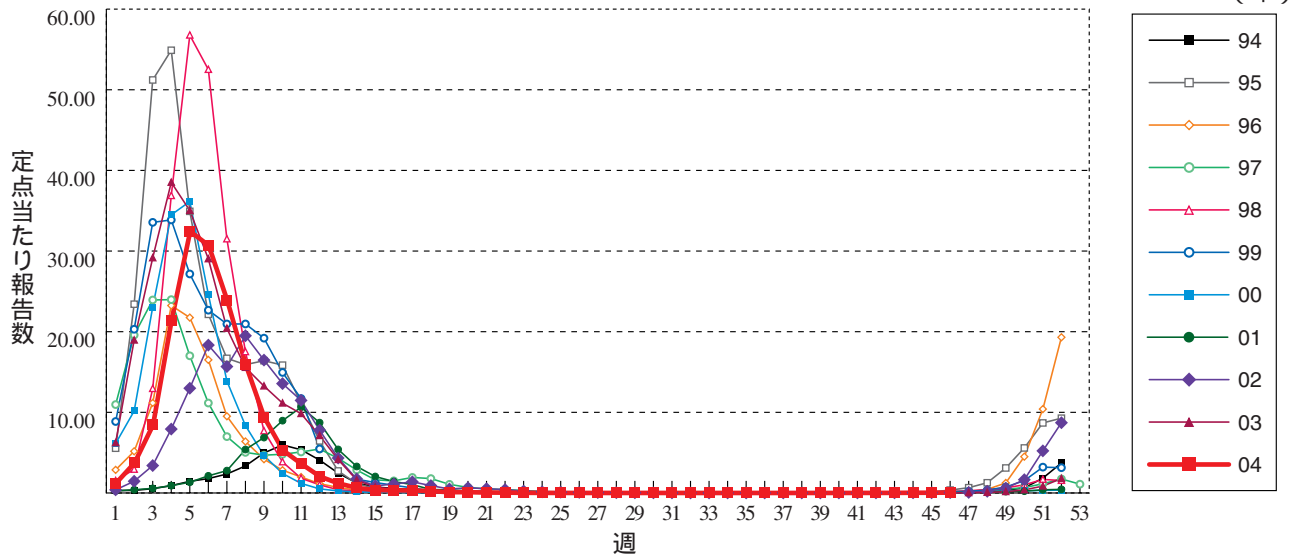
- 1) Hastings R. C.: Leprosy 2nd Ed., Churchill Livingstone,( 1994 )
- 2) 大谷藤郎 監修: ハンセン病医学( 基礎と臨床 ) 東海大学出版会,( 1997 )
- 3) 後藤正道 他: ハンセン病治療指針。日本ハンセン病学会誌、69巻、157、( 2000 )
- 4) ハンセン病新患調査班: 2003年のハンセン病新規患者発生状況。日本ハンセン病学会誌、73巻、325、( 2004 )
- 5) 並里まさ子 他: ハンセン病治癒判定基準。日本ハンセン病学会誌、71巻、235、( 2002 )
- 6) Maeda, S. et al: Multidrug resistant *Mycobacterium leprae* from patients with leprosy. Antimicrob. Agents Chemother. Vol. 45, 3635( 2001 )
- 7) WHO expert committee on leprosy, Seventh report. Technical report series 874, WHO, Geneva, ( 1998 )
- 8) WHO: Weekly epidemiological record 77, 1( 2002 )

( 国立感染症研究所ハンセン病研究センター 松岡正典 )

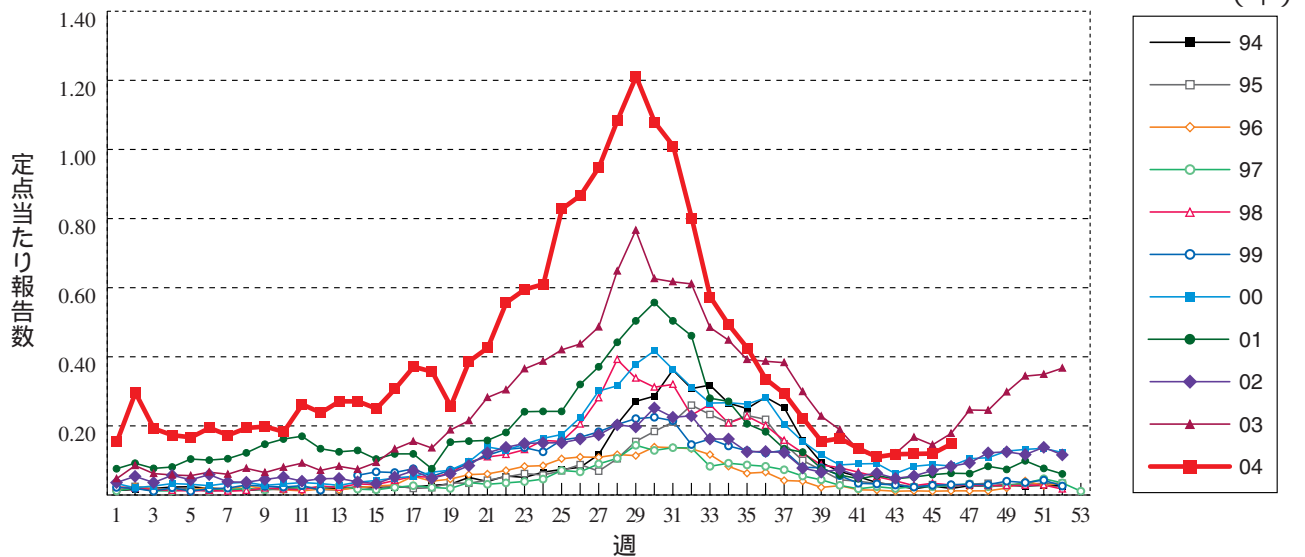


**グラフ総覧(46週)**

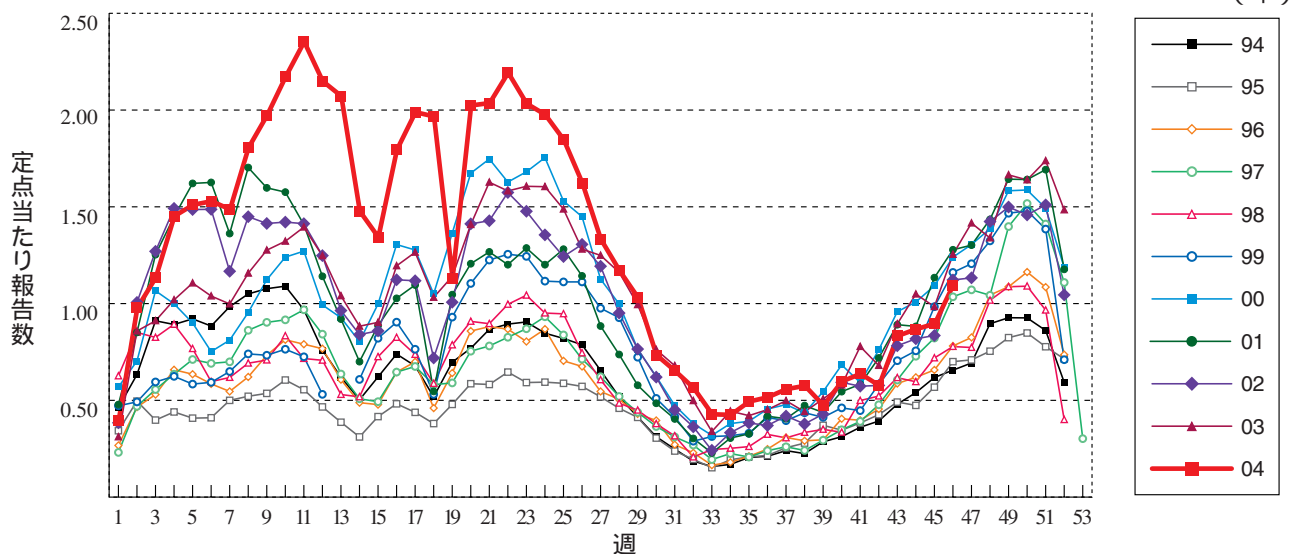
**インフルエンザ**



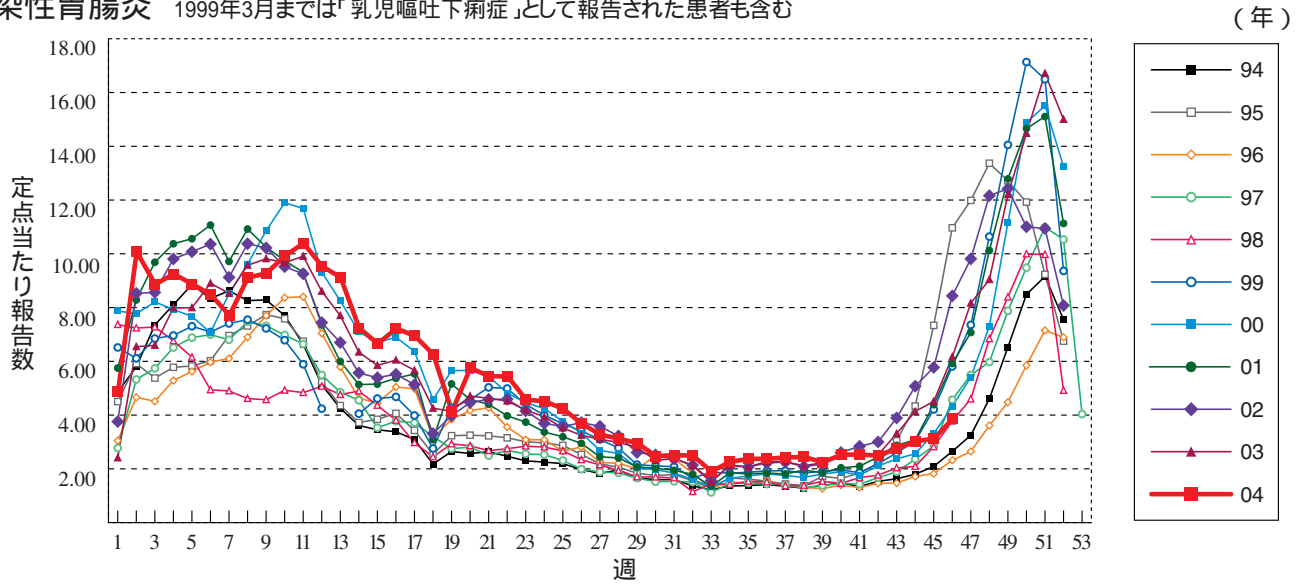
**咽頭結膜熱**



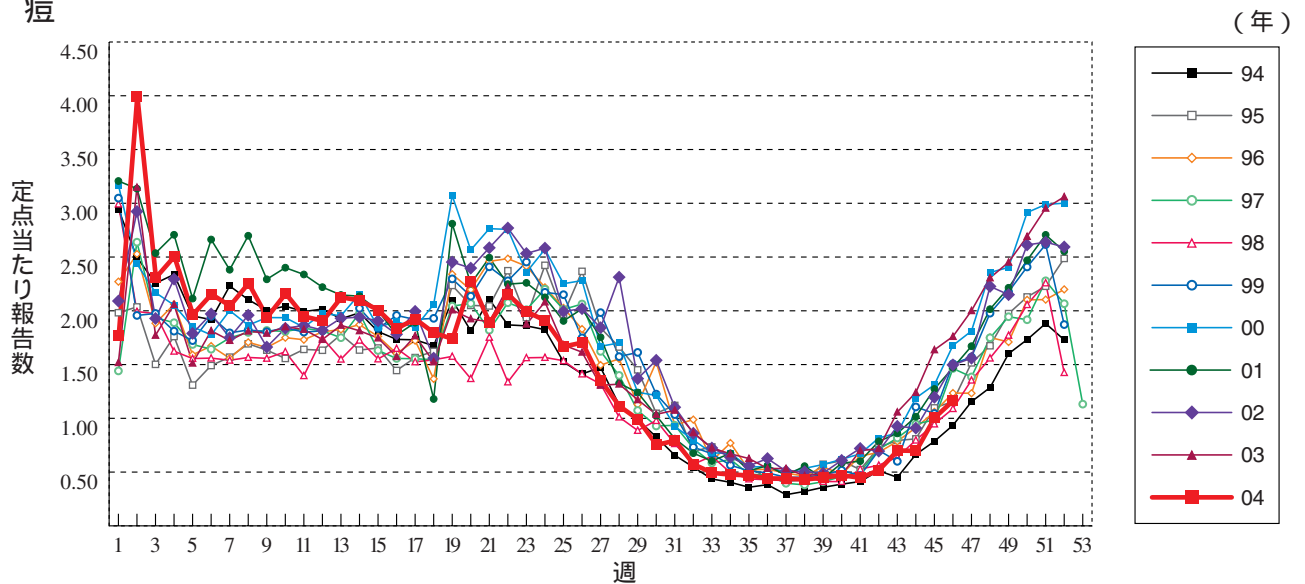
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



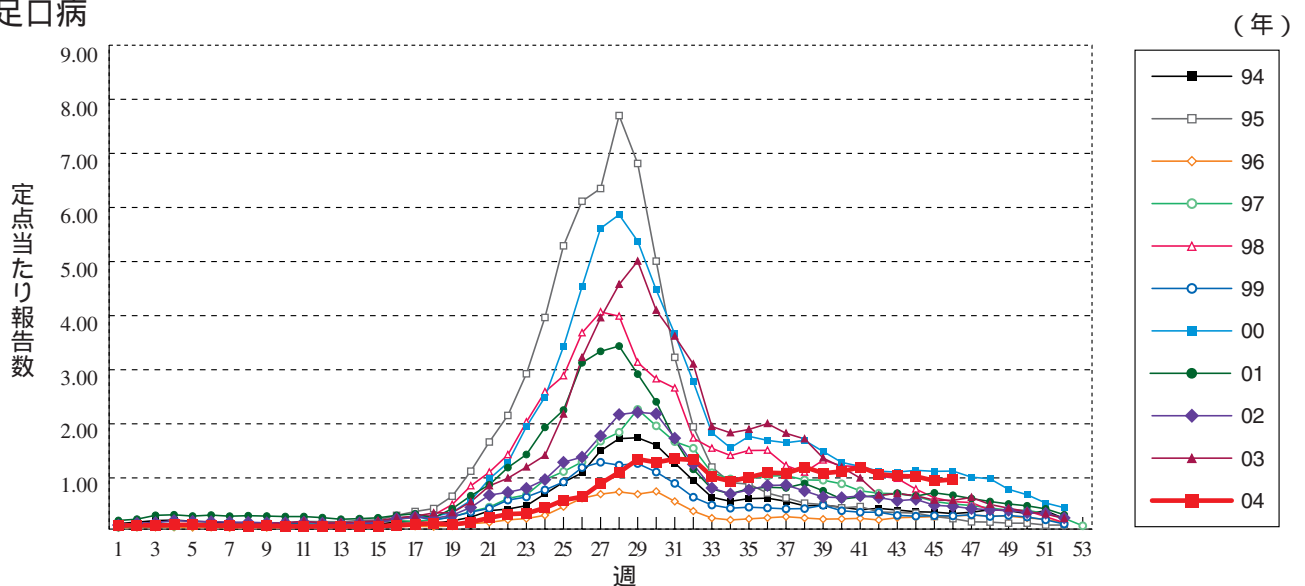
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



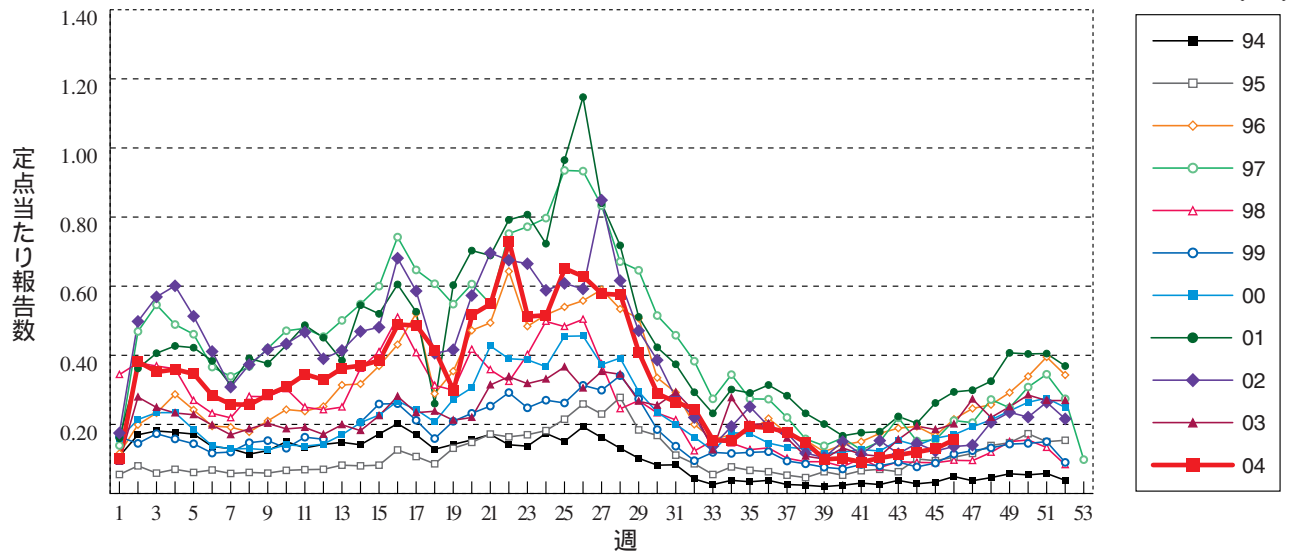
**水痘**



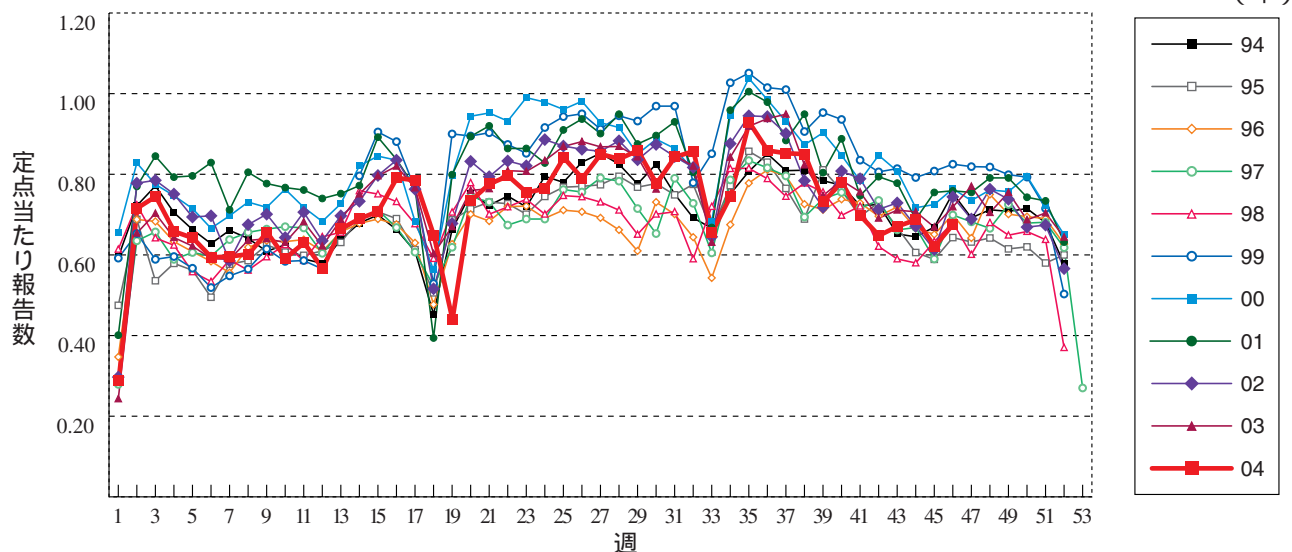
**手足口病**



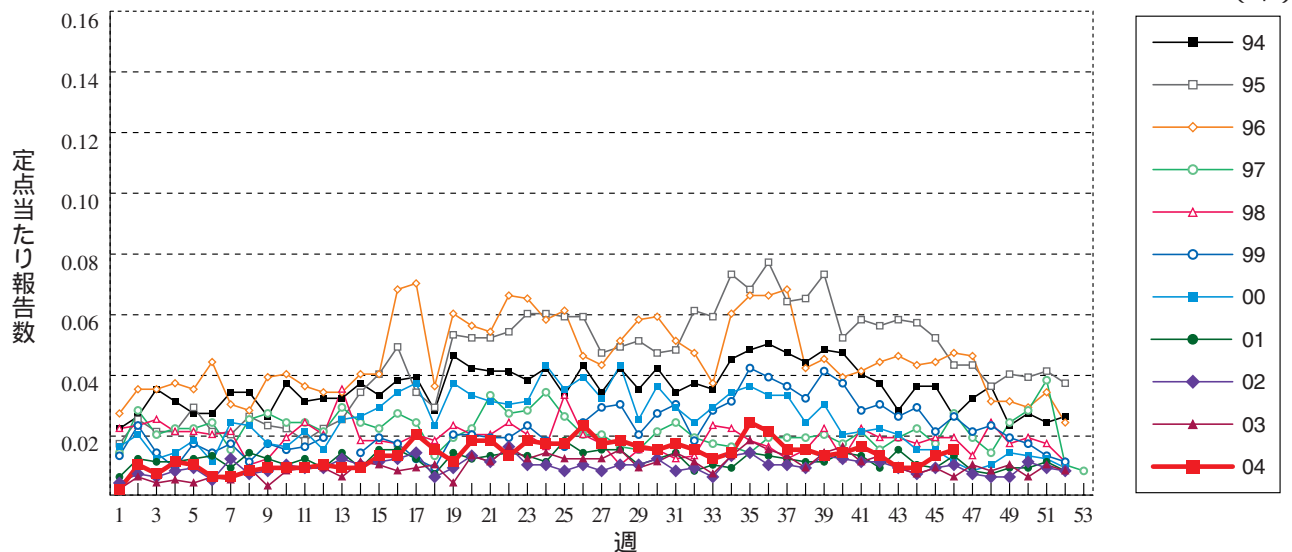
伝染性紅斑



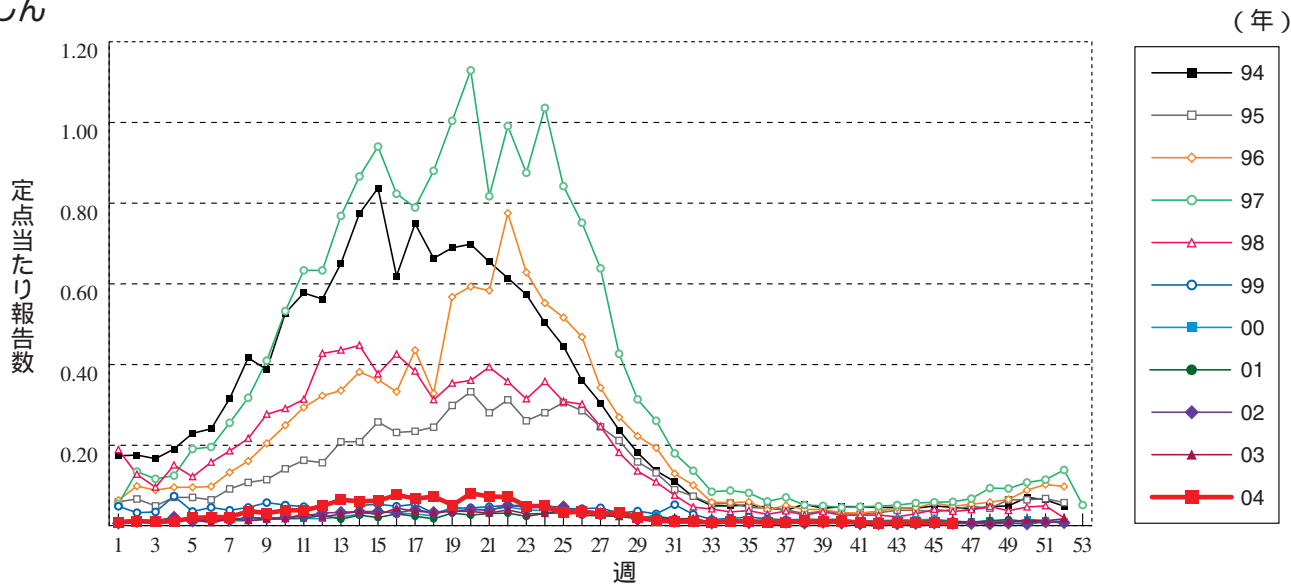
突発性発しん



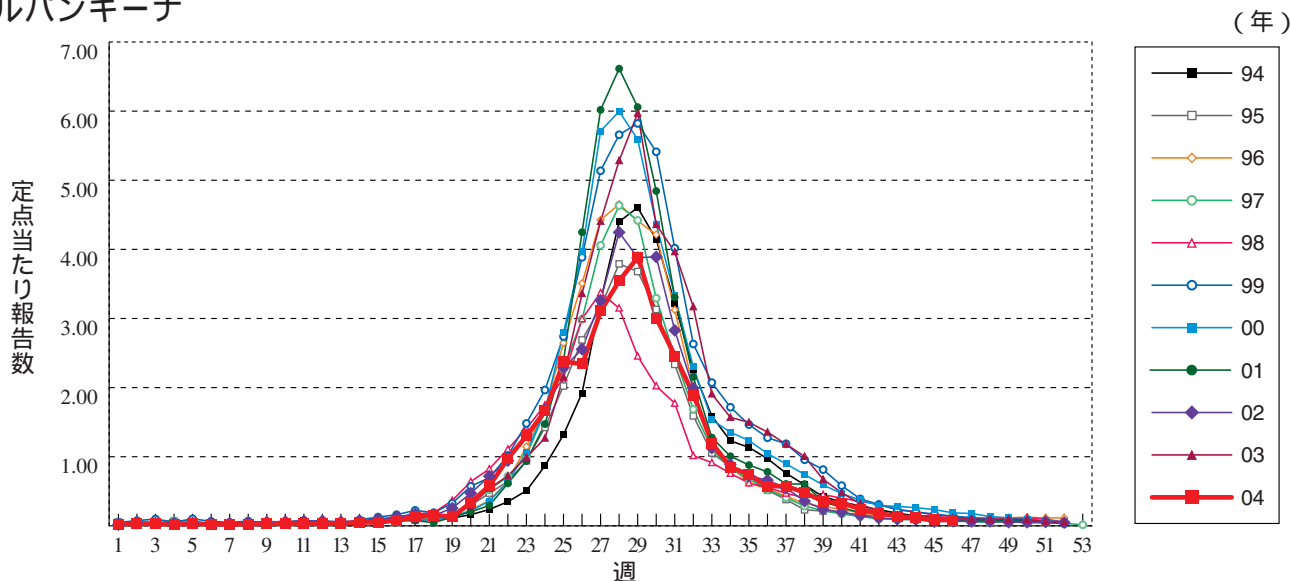
百日咳



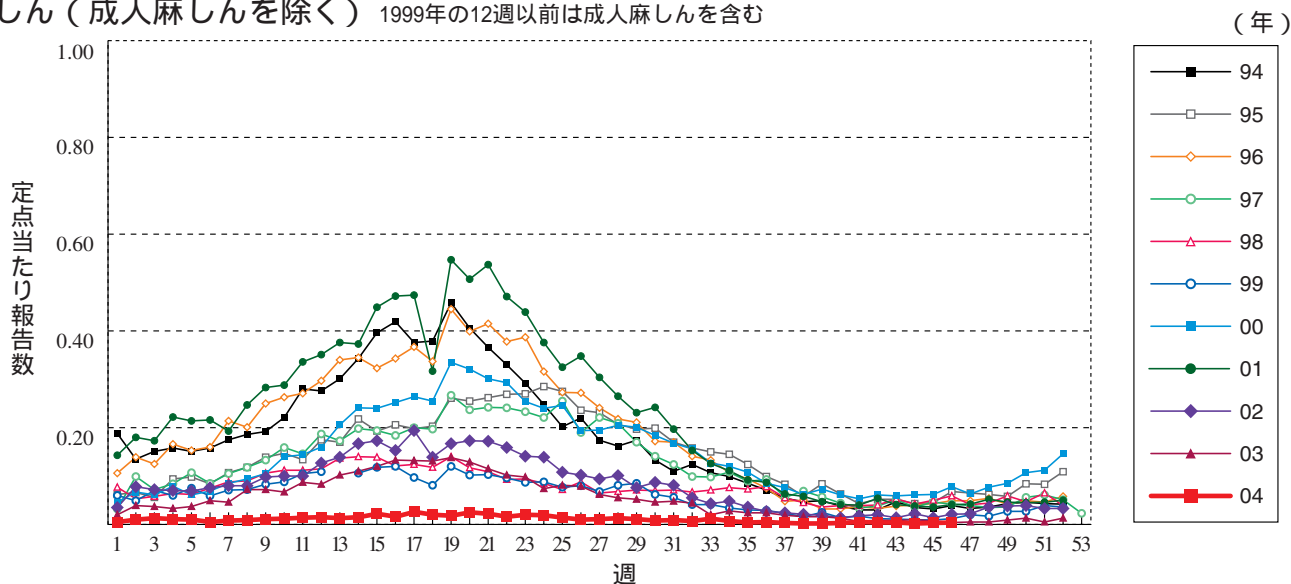
風しん



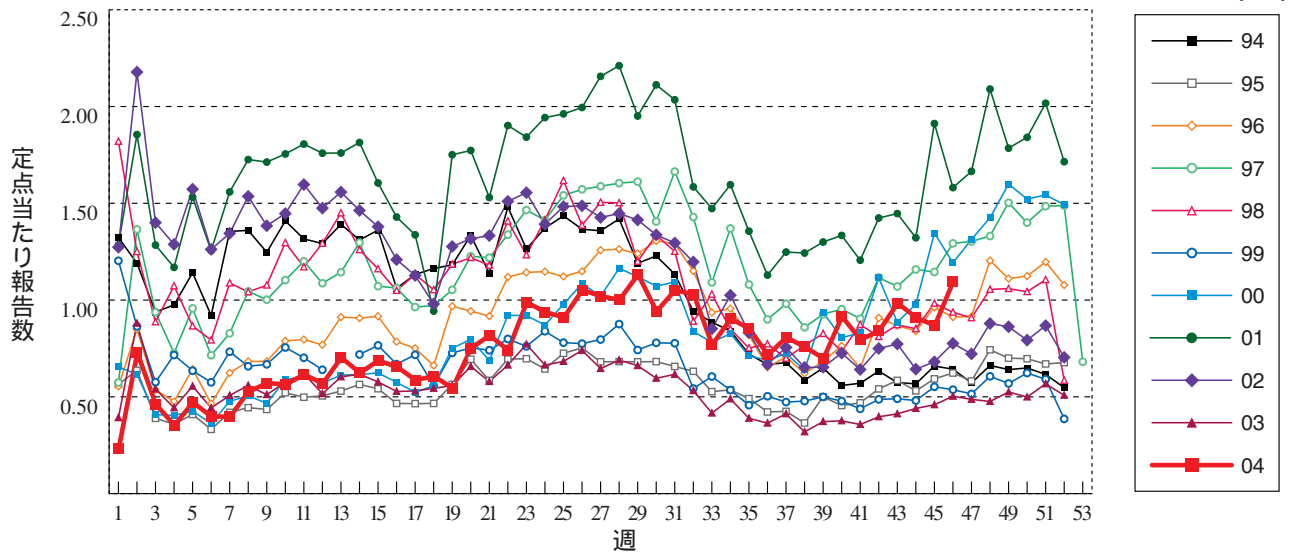
ヘルパンギーナ



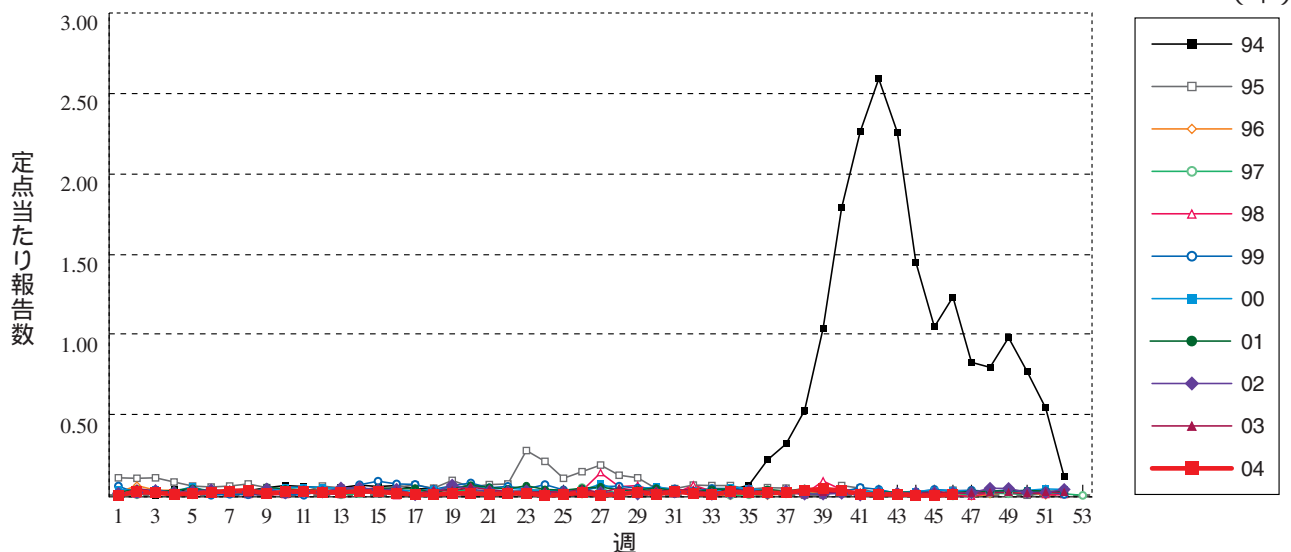
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



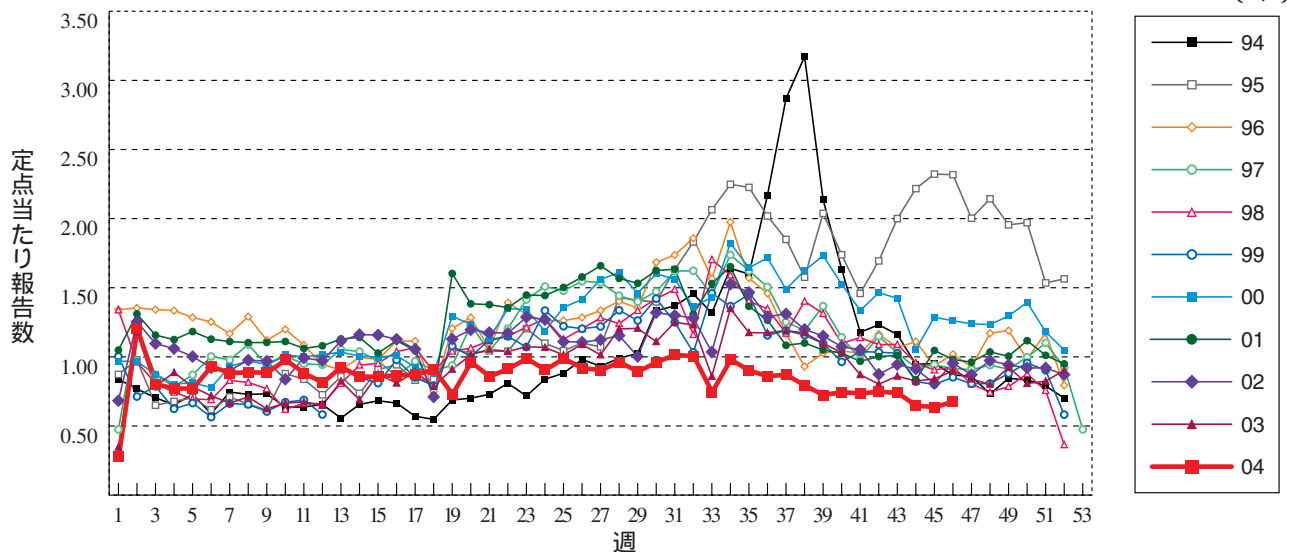
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



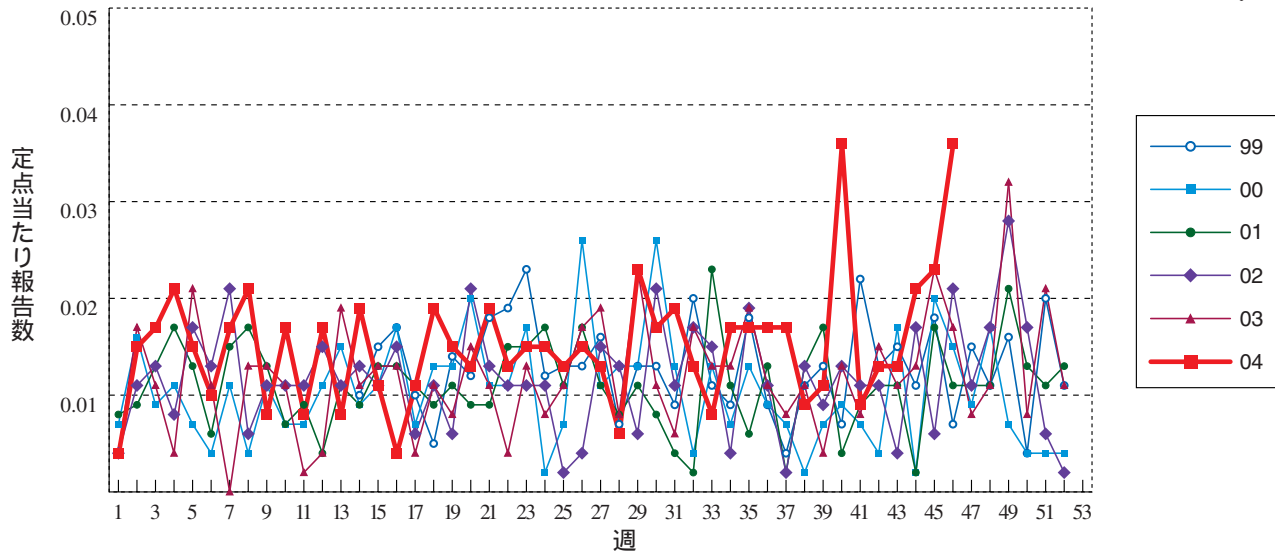
流行性角結膜炎





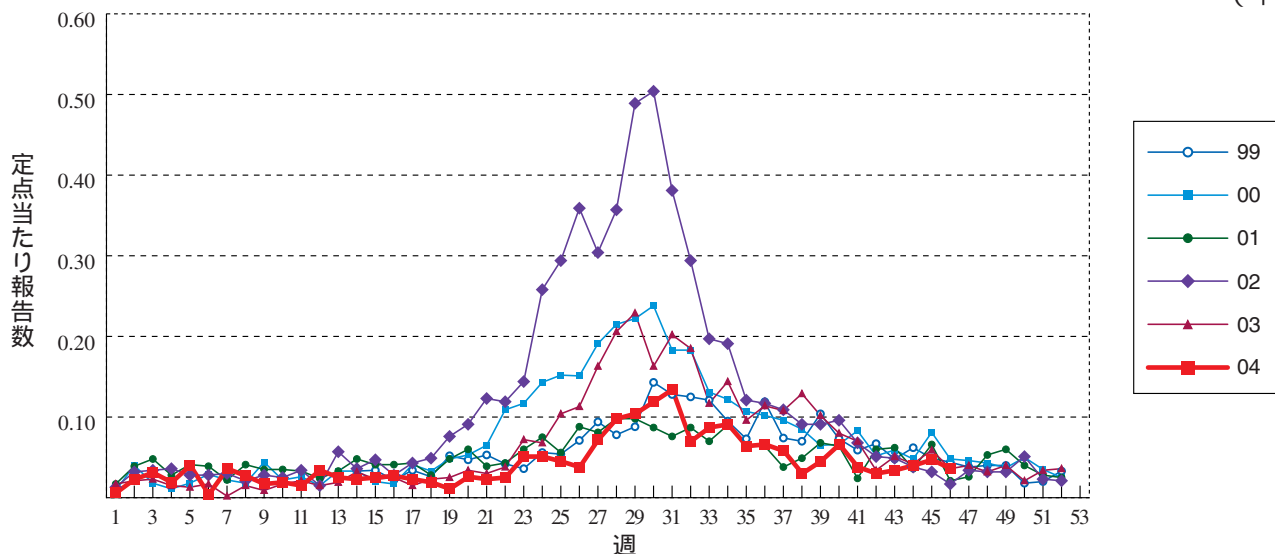
細菌性髄膜炎

(年)



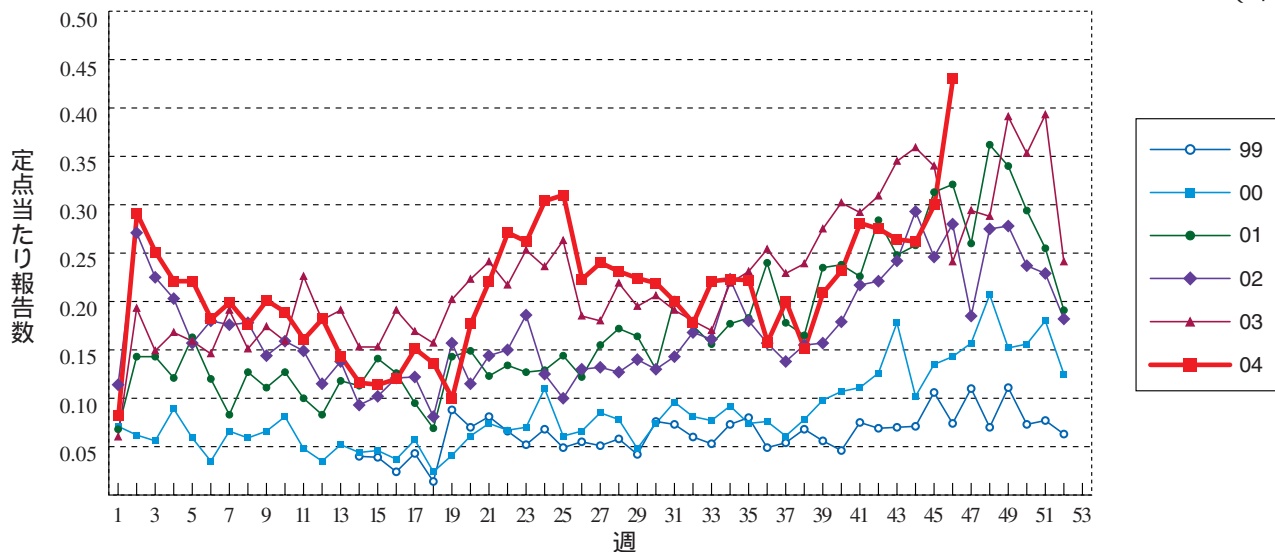
無菌性髄膜炎

(年)



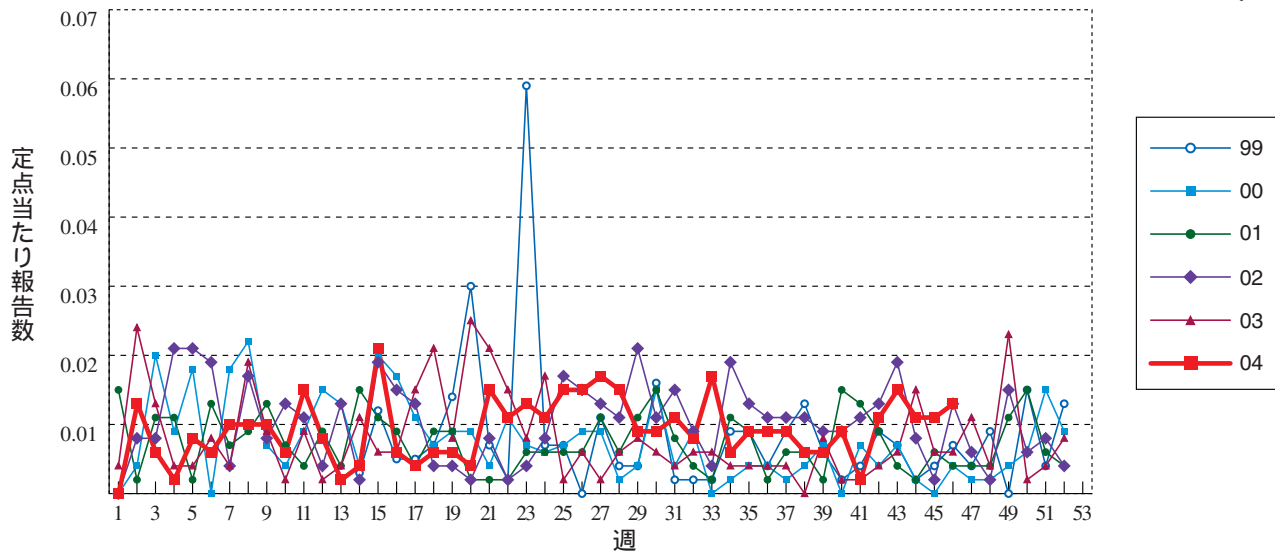
マイコプラズマ肺炎

(年)



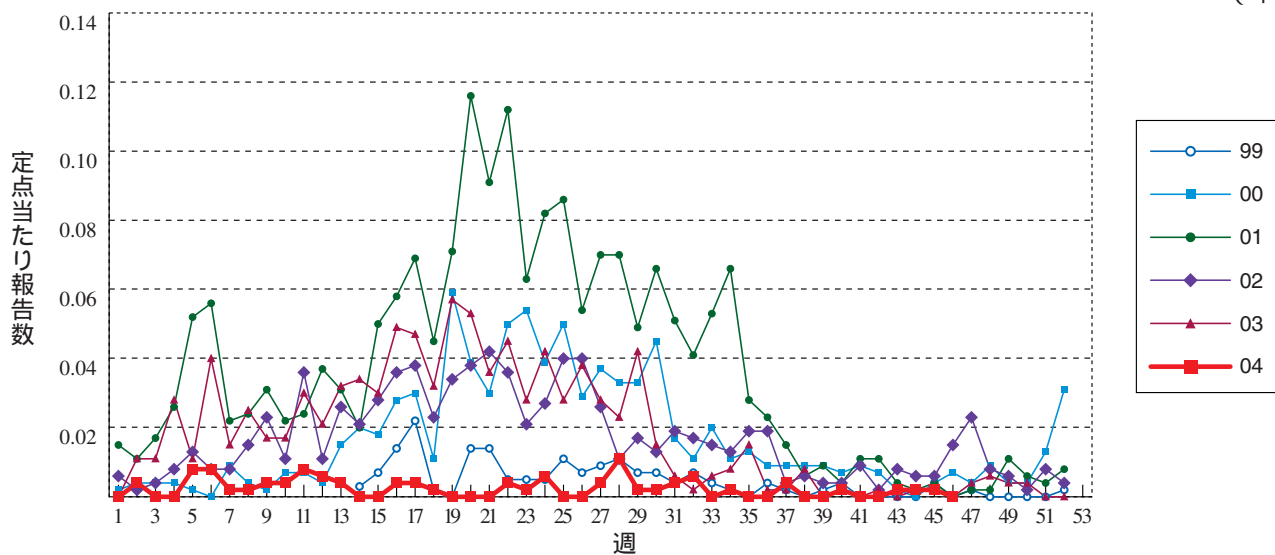
クラミジア肺炎 ( オウム病を除く )

( 年 )



成人麻疹

( 年 )

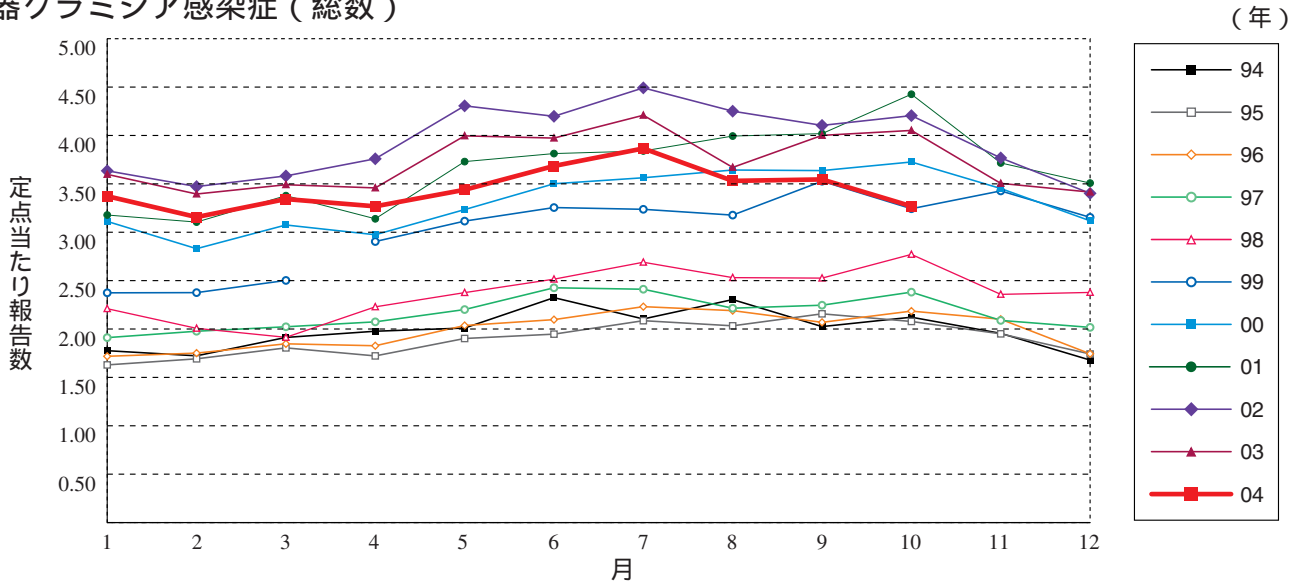




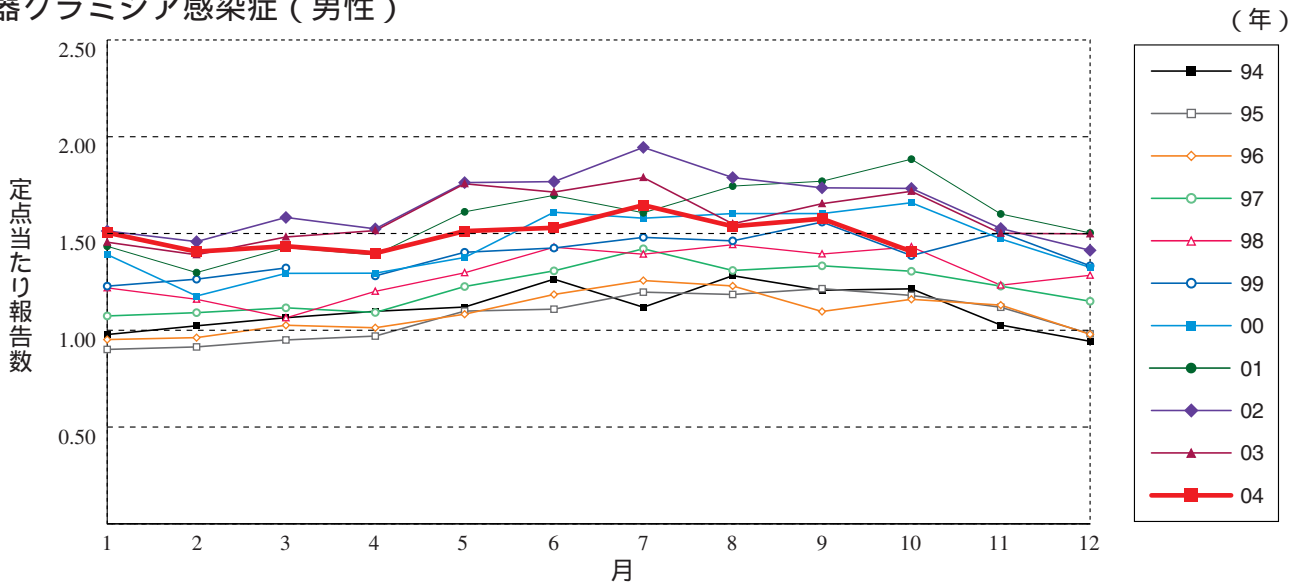
**グラフ総覧(10月)**

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

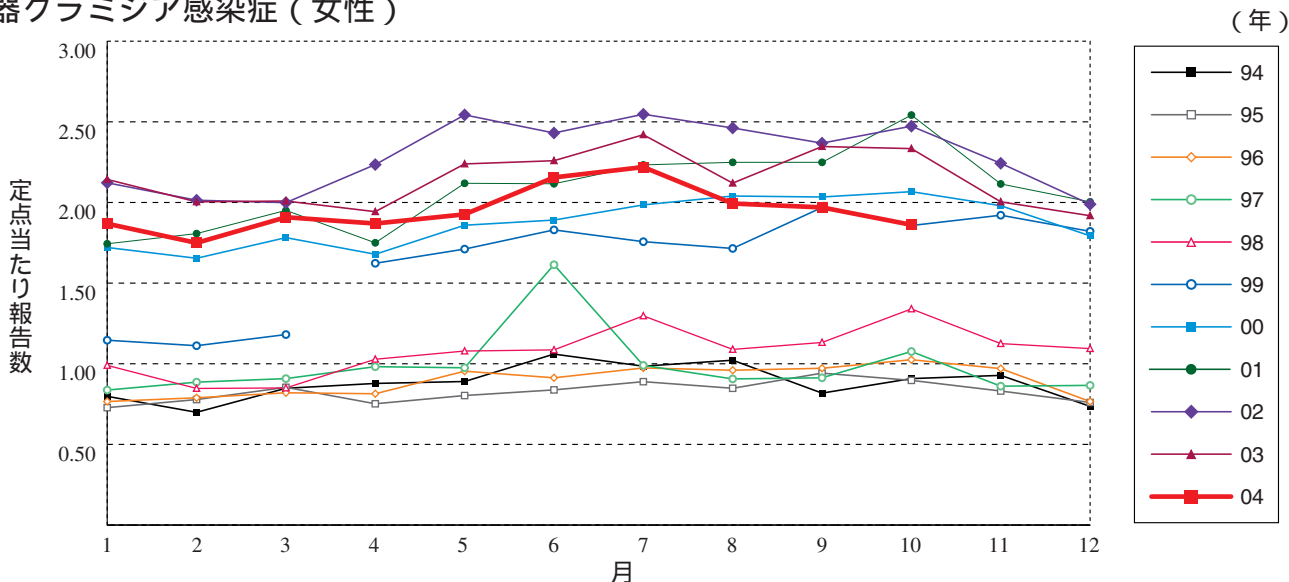
**性器クラミジア感染症(総数)**



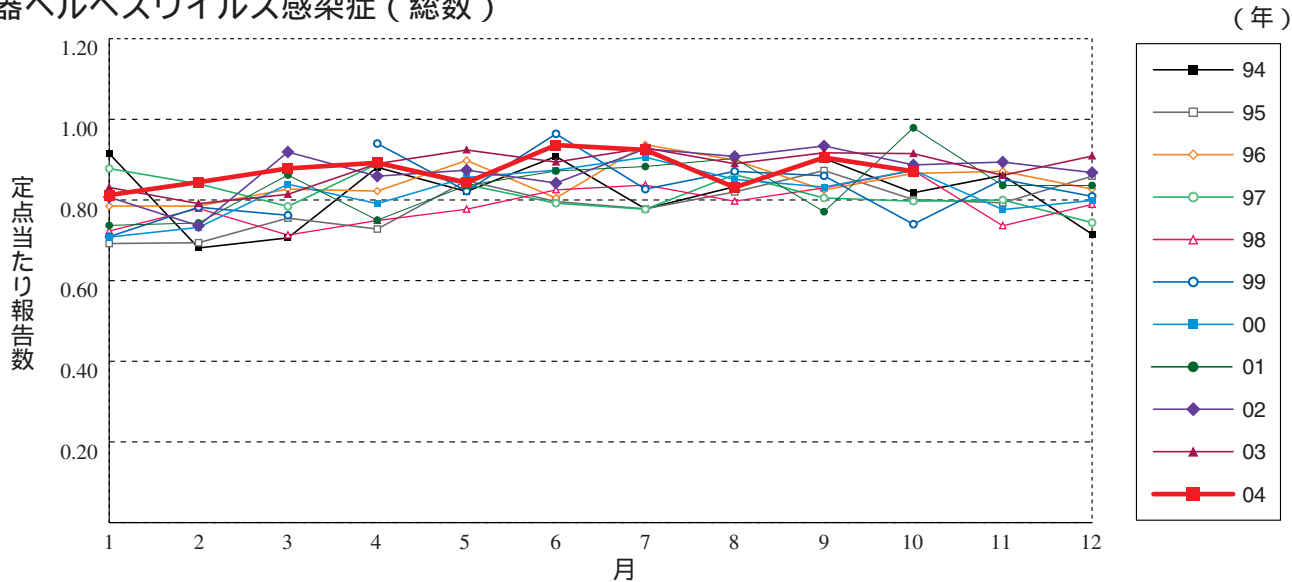
**性器クラミジア感染症(男性)**



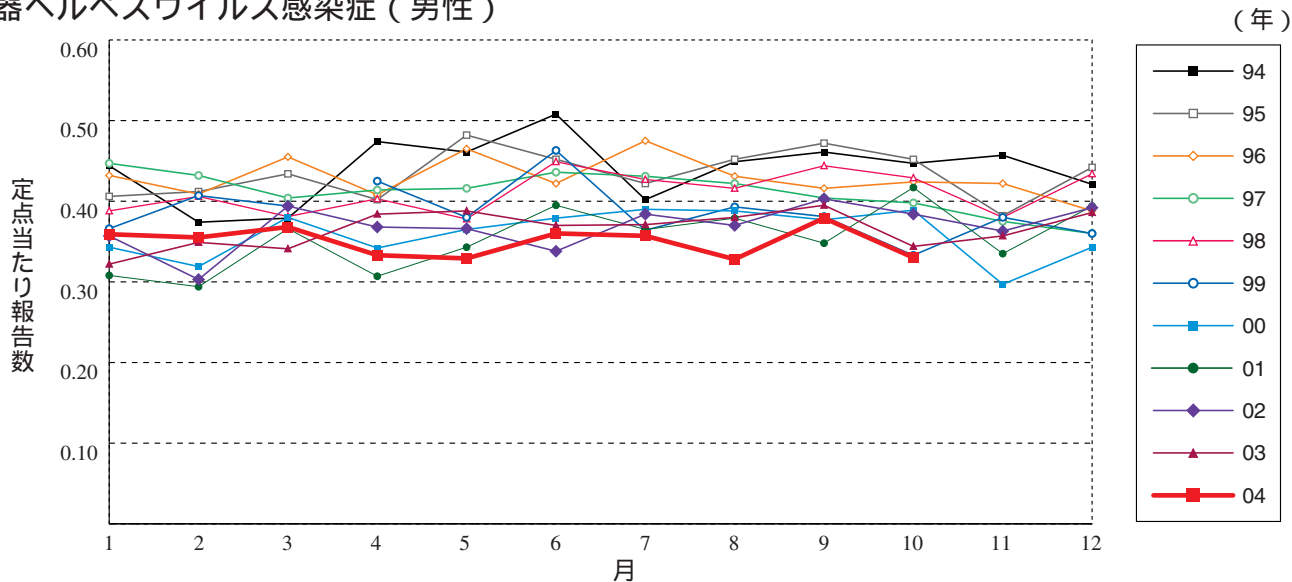
**性器クラミジア感染症(女性)**



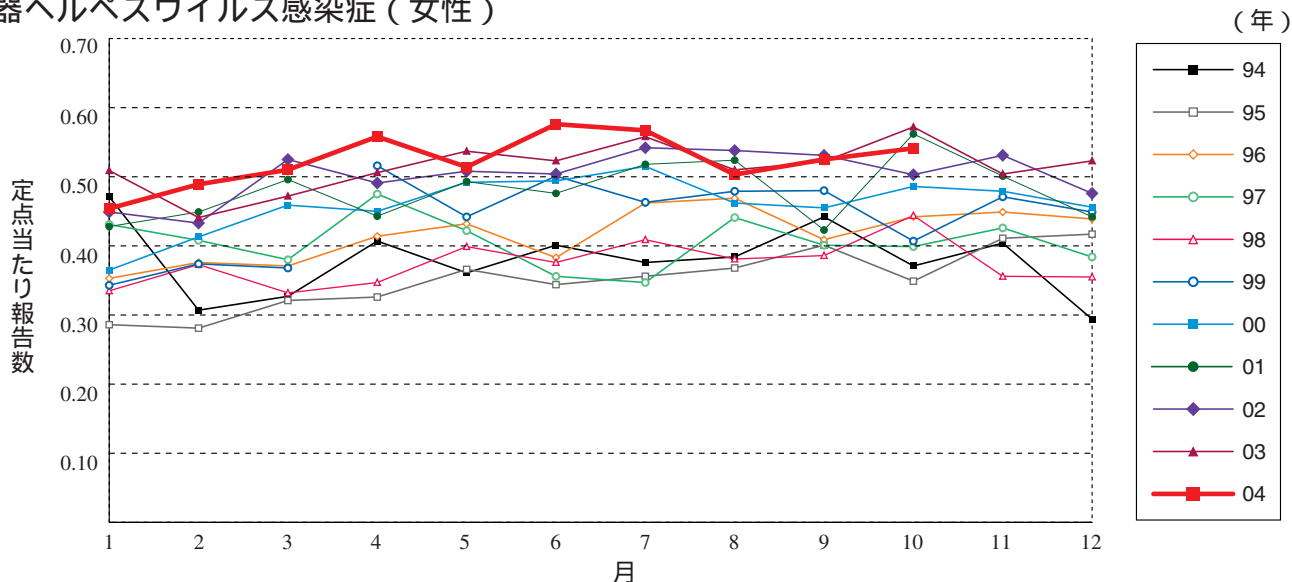
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



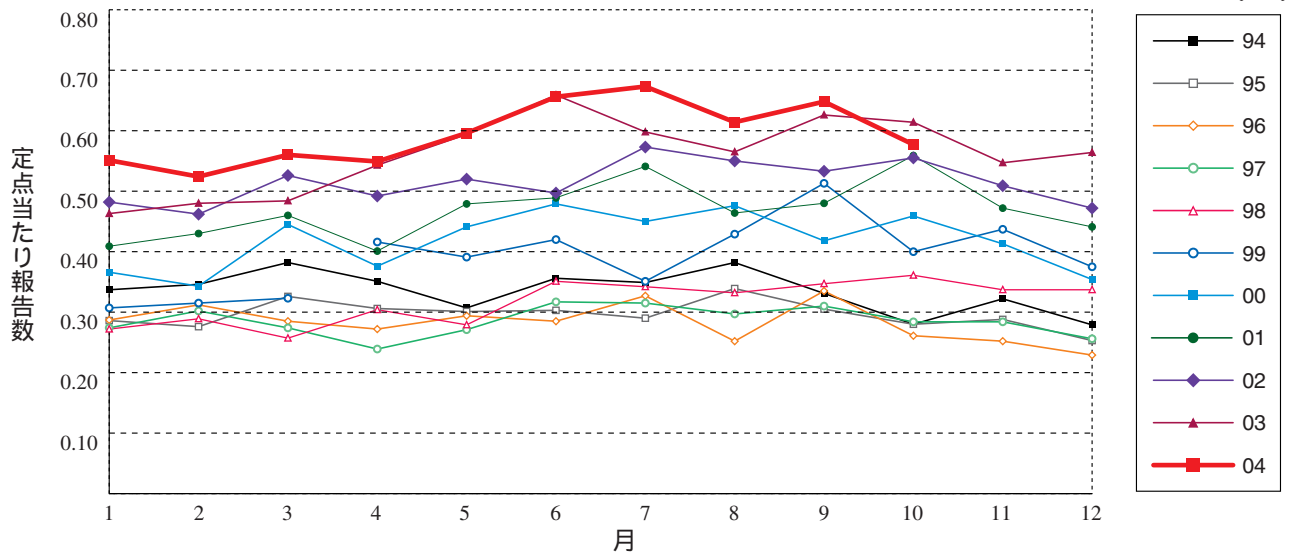
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



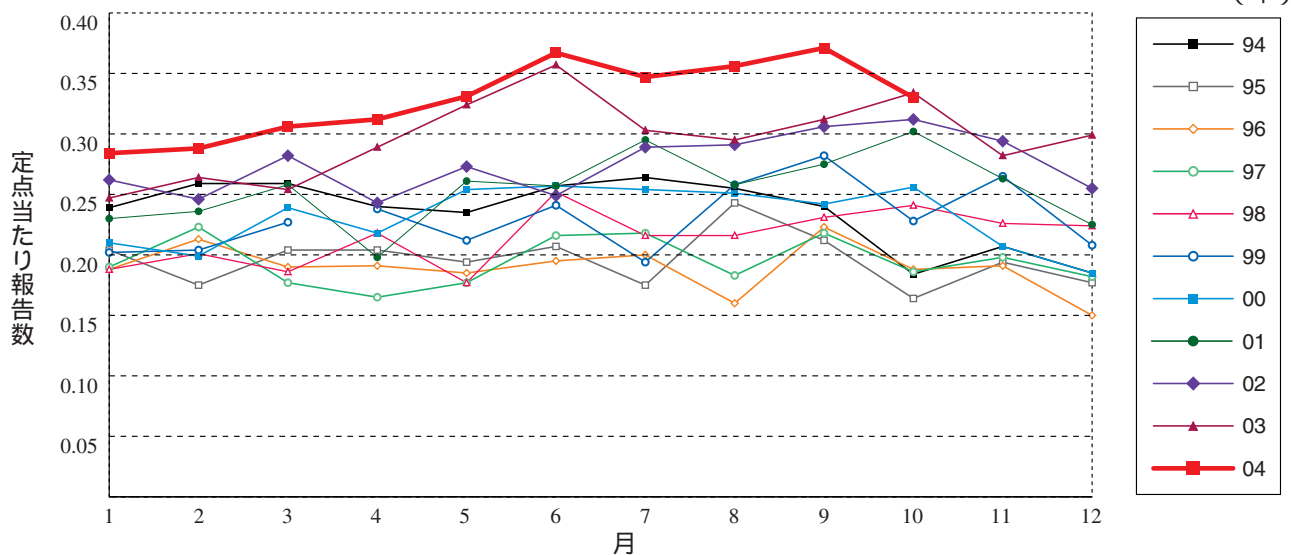
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



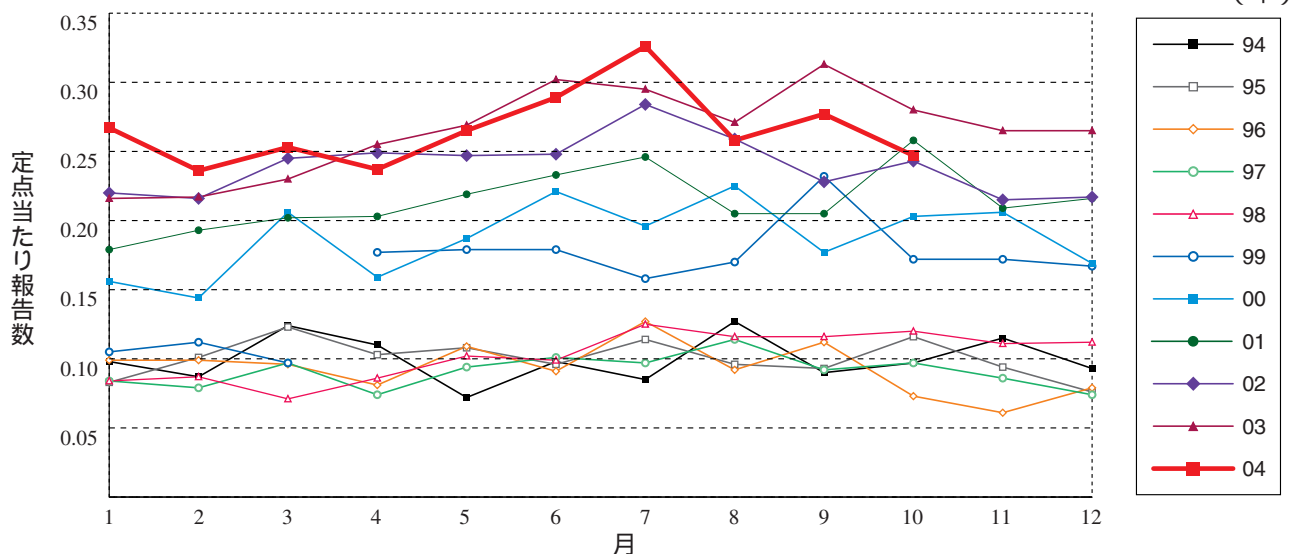
尖圭コンジローマ ( 総数 )



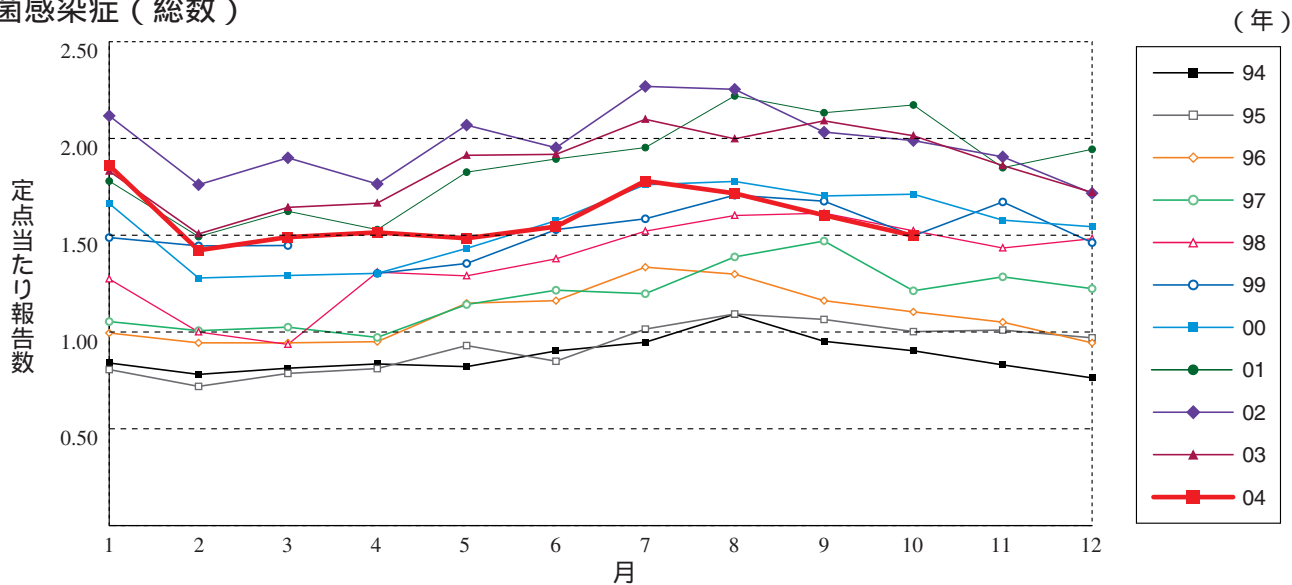
尖圭コンジローマ ( 男性 )



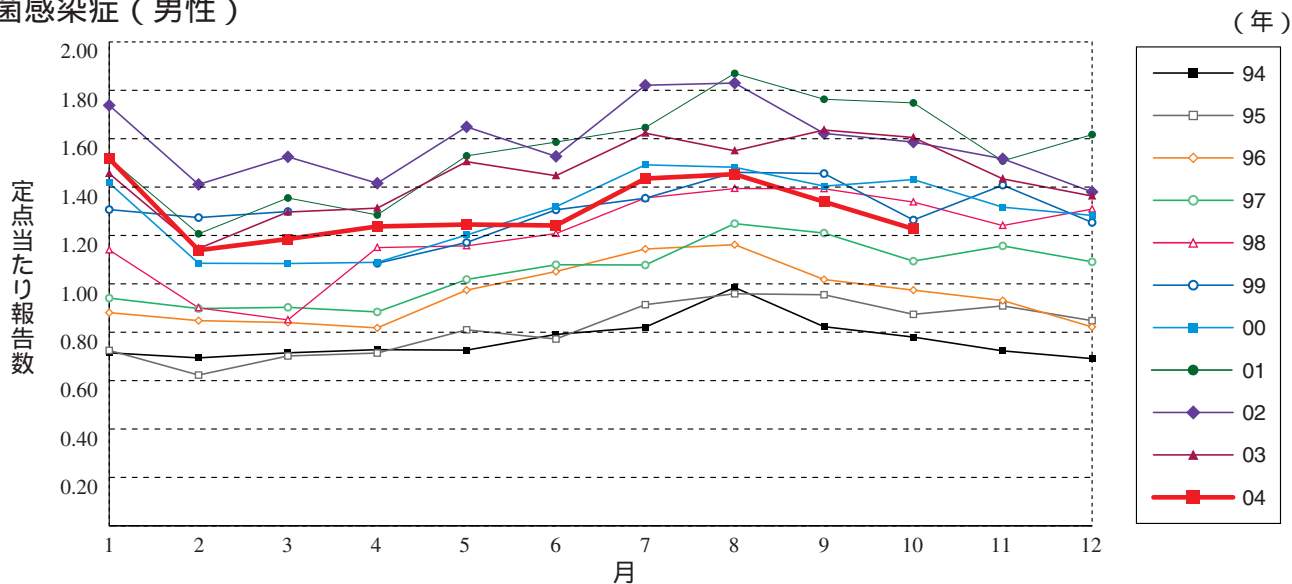
尖圭コンジローマ ( 女性 )



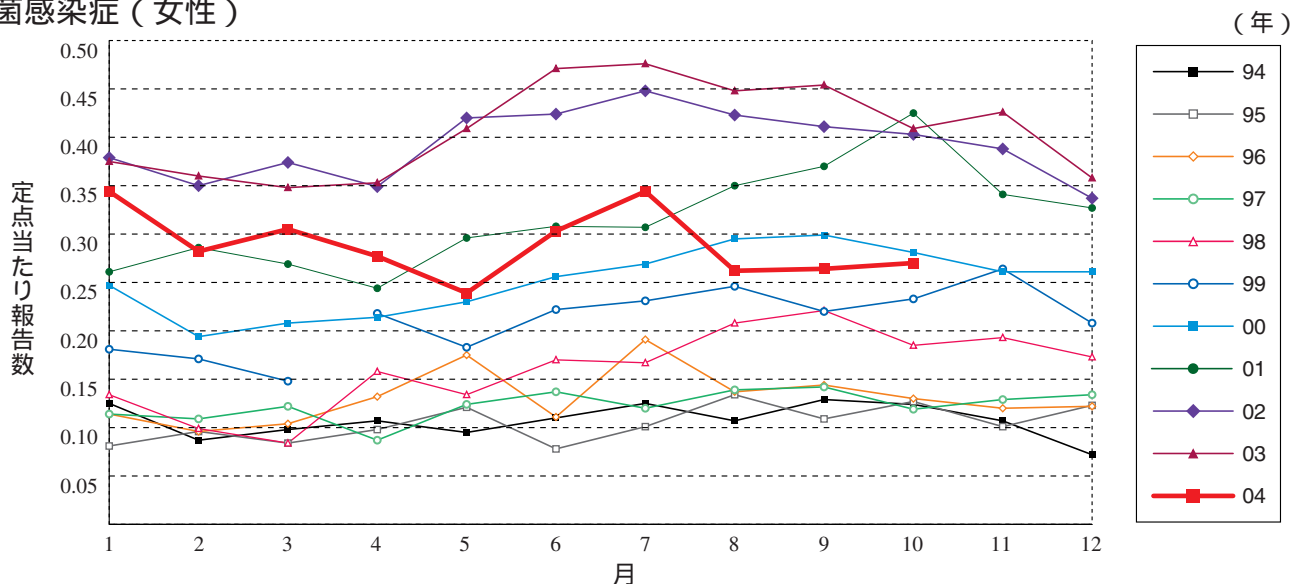
淋菌感染症 ( 総数 )



淋菌感染症 ( 男性 )

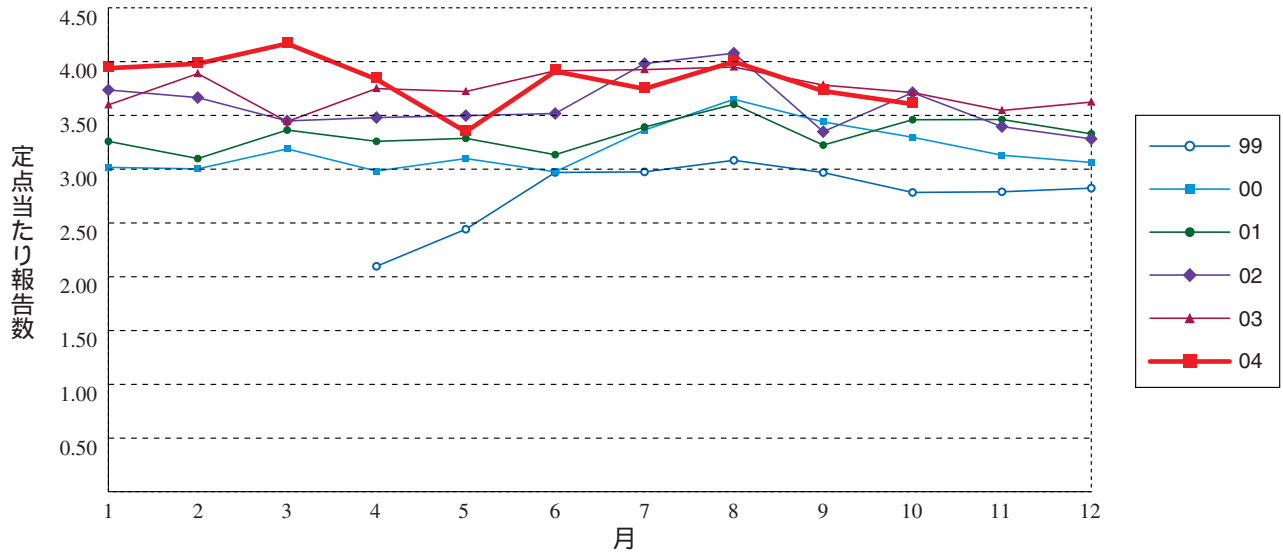


淋菌感染症 ( 女性 )



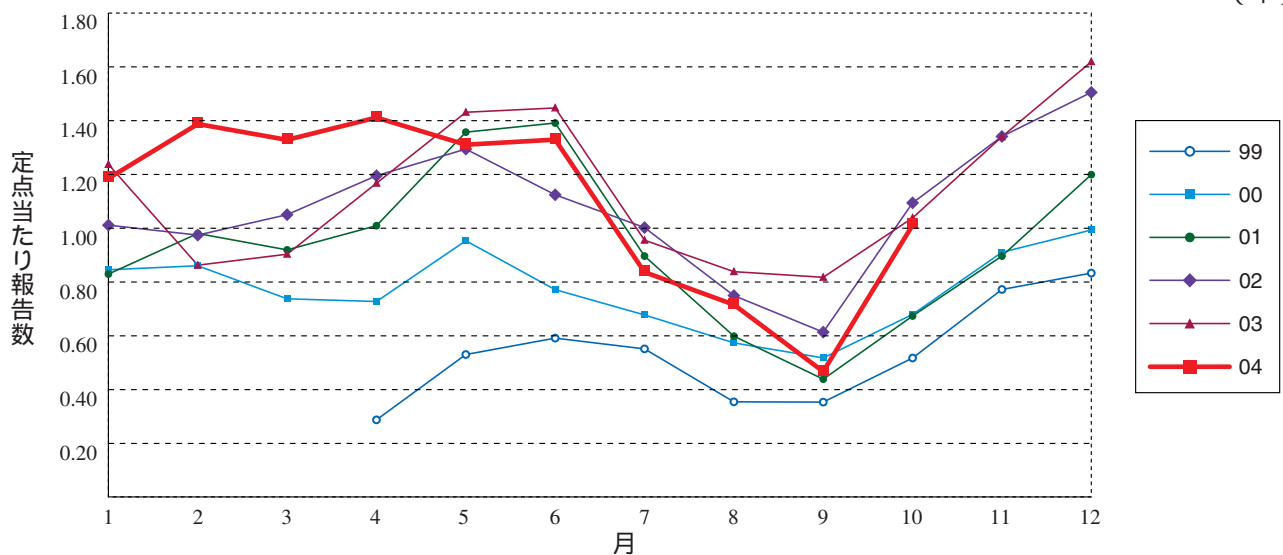
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



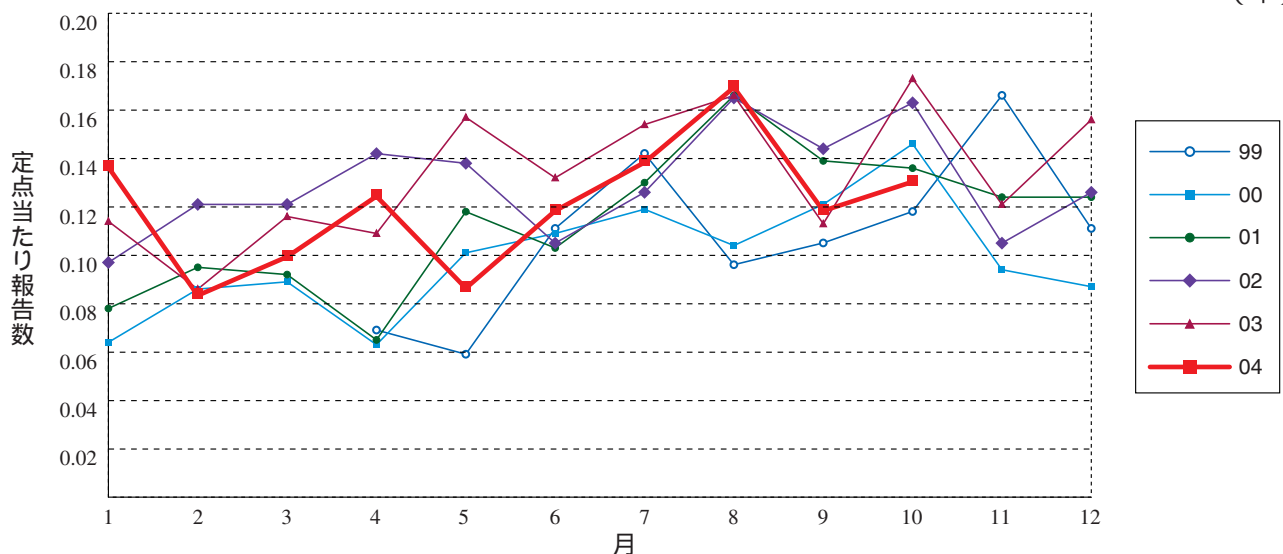
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐性緑膿菌感染症

(年)





**10月のデータ** 注)11月11日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

平成16年10月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3013	3.27	803	0.87	532	0.58	1380	1.50	1708	3.62	480	1.02	62	0.13
北海道	178	4.34	58	1.41	19	0.46	70	1.71	50	2.08	-	-	2	0.08
青森県	43	3.31	15	1.15	3	0.23	17	1.31	3	0.50	-	-	-	-
岩手県	51	3.92	12	0.92	9	0.69	19	1.46	76	3.80	21	1.05	3	0.15
宮城県	85	4.72	20	1.11	13	0.72	32	1.78	11	0.92	11	0.92	4	0.33
秋田県	46	3.29	5	0.36	3	0.21	18	1.29	40	5.00	8	1.00	-	-
山形県	25	2.50	1	0.10	1	0.10	13	1.30	46	4.60	14	1.40	-	-
福島県	53	3.31	15	0.94	9	0.56	41	2.56	10	1.43	1	0.14	-	-
茨城県	83	3.95	7	0.33	11	0.52	28	1.33	13	1.30	1	0.10	2	0.20
栃木県	53	3.31	14	0.88	29	1.81	26	1.63	52	7.43	3	0.43	-	-
群馬県	100	4.00	17	0.68	19	0.76	36	1.44	53	5.30	9	0.90	4	0.40
埼玉県	200	4.08	62	1.27	28	0.57	56	1.14	18	2.00	-	-	2	0.22
千葉県	122	3.21	27	0.71	21	0.55	41	1.08	36	4.00	92	10.22	3	0.33
東京都	183	4.46	90	2.20	40	0.98	90	2.20	126	5.04	42	1.68	3	0.12
神奈川県	118	1.97	18	0.30	25	0.42	68	1.13	25	2.27	32	2.91	-	-
新潟県	33	1.65	6	0.30	7	0.35	27	1.35	55	4.23	8	0.62	1	0.08
富山県	16	2.29	3	0.43	1	0.14	14	2.00	35	7.00	28	5.60	1	0.20
石川県	16	1.60	10	1.00	6	0.60	7	0.70	16	3.20	1	0.20	1	0.20
福井県	8	1.60	4	0.80	2	0.40	7	1.40	14	2.33	10	1.67	-	-
山梨県	18	3.00	3	0.50	1	0.17	2	0.33	13	1.30	10	1.00	3	0.30
長野県	52	3.25	8	0.50	6	0.38	28	1.75	25	2.27	4	0.36	-	-
岐阜県	20	1.33	10	0.67	10	0.67	22	1.47	19	3.80	-	-	-	-
静岡県	68	2.27	21	0.70	5	0.17	20	0.67	53	5.30	9	0.90	2	0.20
愛知県	153	3.00	29	0.57	46	0.90	87	1.71	85	6.54	-	-	1	0.08
三重県	19	1.27	8	0.53	2	0.13	13	0.87	47	5.22	-	-	-	-
滋賀県	14	1.56	4	0.44	3	0.33	8	0.89	43	6.14	-	-	-	-
京都府	55	2.39	14	0.61	4	0.17	11	0.48	18	2.57	-	-	-	-
大阪府	338	5.63	148	2.47	75	1.25	176	2.93	47	3.36	3	0.21	2	0.14
兵庫県	111	2.36	19	0.40	28	0.60	43	0.91	43	3.07	7	0.50	2	0.14
奈良県	22	2.44	2	0.22	1	0.11	17	1.89	37	6.17	6	1.00	2	0.33
和歌山県	14	1.75	5	0.63	5	0.63	6	0.75	55	5.00	5	0.45	1	0.09
鳥取県	14	2.80	-	-	-	-	1	0.20	28	5.60	8	1.60	1	0.20
島根県	17	2.83	-	-	-	-	7	1.17	30	3.75	8	1.00	1	0.13
岡山県	85	5.00	10	0.59	13	0.76	42	2.47	11	2.20	-	-	2	0.40
広島県	50	1.85	15	0.56	14	0.52	15	0.56	109	5.19	54	2.57	12	0.57
山口県	34	2.83	12	1.00	5	0.42	8	0.67	65	7.22	14	1.56	3	0.33
徳島県	9	1.50	1	0.17	3	0.50	2	0.33	3	0.43	-	-	-	-
香川県	23	3.29	7	1.00	9	1.29	11	1.57	15	3.75	2	0.50	1	0.25
愛媛県	21	1.91	9	0.82	7	0.64	12	1.09	14	2.33	-	-	-	-
高知県	4	0.67	-	-	-	-	-	-	58	7.25	20	2.50	-	-
福岡県	189	4.85	24	0.62	24	0.62	106	2.72	32	2.00	5	0.31	-	-
佐賀県	8	1.14	6	0.86	-	-	17	2.43	15	2.50	8	1.33	1	0.17
長崎県	27	2.70	11	1.10	3	0.30	14	1.40	7	0.58	-	-	1	0.08
熊本県	82	5.86	13	0.93	7	0.50	28	2.00	38	2.53	3	0.20	-	-
大分県	15	1.50	14	1.40	4	0.40	8	0.80	38	3.80	16	1.60	-	-
宮崎県	34	3.09	10	0.91	-	-	24	2.18	33	4.71	1	0.14	1	0.14
鹿児島県	66	4.13	14	0.88	7	0.44	34	2.13	21	1.75	8	0.67	-	-
沖縄県	38	3.17	2	0.17	4	0.33	8	0.67	27	3.86	8	1.14	-	-



報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

平成16年10月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1297	1.41	304	0.33	304	0.33	1131	1.23	1084	2.30	295	0.63	33	0.07
北海道	59	1.44	11	0.27	8	0.20	46	1.12	28	1.17	-	-	1	0.04
青森県	13	1.00	6	0.46	1	0.08	13	1.00	2	0.33	-	-	-	-
岩手県	19	1.46	2	0.15	6	0.46	14	1.08	45	2.25	10	0.50	1	0.05
宮城県	34	1.89	8	0.44	6	0.33	26	1.44	5	0.42	9	0.75	1	0.08
秋田県	20	1.43	2	0.14	1	0.07	15	1.07	26	3.25	5	0.63	-	-
山形県	10	1.00	-	-	-	-	10	1.00	29	2.90	7	0.70	-	-
福島県	21	1.31	2	0.13	2	0.13	36	2.25	6	0.86	1	0.14	-	-
茨城県	33	1.57	2	0.10	5	0.24	23	1.10	13	1.30	-	-	-	-
栃木県	30	1.88	11	0.69	24	1.50	23	1.44	41	5.86	3	0.43	-	-
群馬県	40	1.60	4	0.16	7	0.28	32	1.28	38	3.80	5	0.50	3	0.30
埼玉県	65	1.33	24	0.49	9	0.18	48	0.98	9	1.00	-	-	-	-
千葉県	65	1.71	12	0.32	13	0.34	34	0.89	24	2.67	58	6.44	3	0.33
東京都	97	2.37	43	1.05	29	0.71	71	1.73	97	3.88	25	1.00	1	0.04
神奈川県	69	1.15	10	0.17	14	0.23	59	0.98	12	1.09	21	1.91	-	-
新潟県	19	0.95	3	0.15	5	0.25	26	1.30	38	2.92	8	0.62	1	0.08
富山県	13	1.86	2	0.29	1	0.14	13	1.86	22	4.40	15	3.00	1	0.20
石川県	11	1.10	3	0.30	6	0.60	7	0.70	8	1.60	-	-	1	0.20
福井県	6	1.20	4	0.80	2	0.40	7	1.40	12	2.00	7	1.17	-	-
山梨県	10	1.67	-	-	-	-	2	0.33	7	0.70	8	0.80	1	0.10
長野県	13	0.81	3	0.19	3	0.19	26	1.63	21	1.91	3	0.27	-	-
岐阜県	12	0.80	6	0.40	7	0.47	22	1.47	11	2.20	-	-	-	-
静岡県	17	0.57	1	0.03	2	0.07	13	0.43	33	3.30	3	0.30	1	0.10
愛知県	91	1.78	18	0.35	36	0.71	74	1.45	61	4.69	-	-	-	-
三重県	9	0.60	4	0.27	1	0.07	12	0.80	35	3.89	-	-	-	-
滋賀県	9	1.00	2	0.22	-	-	7	0.78	26	3.71	-	-	-	-
京都府	9	0.39	2	0.09	2	0.09	8	0.35	9	1.29	-	-	-	-
大阪府	119	1.98	54	0.90	40	0.67	142	2.37	30	2.14	3	0.21	1	0.07
兵庫県	44	0.94	9	0.19	21	0.45	39	0.83	19	1.36	2	0.14	2	0.14
奈良県	13	1.44	1	0.11	1	0.11	5	0.56	20	3.33	5	0.83	1	0.17
和歌山県	10	1.25	5	0.63	4	0.50	5	0.63	36	3.27	5	0.45	1	0.09
鳥取県	1	0.20	-	-	-	-	1	0.20	14	2.80	4	0.80	-	-
島根県	10	1.67	-	-	-	-	6	1.00	21	2.63	5	0.63	1	0.13
岡山県	26	1.53	1	0.06	2	0.12	33	1.94	8	1.60	-	-	1	0.20
広島県	23	0.85	8	0.30	6	0.22	9	0.33	66	3.14	30	1.43	6	0.29
山口県	11	0.92	4	0.33	2	0.17	7	0.58	41	4.56	10	1.11	2	0.22
徳島県	6	1.00	1	0.17	3	0.50	2	0.33	1	0.14	-	-	-	-
香川県	9	1.29	5	0.71	8	1.14	10	1.43	8	2.00	2	0.50	1	0.25
愛媛県	8	0.73	5	0.45	5	0.45	12	1.09	9	1.50	-	-	-	-
高知県	3	0.50	-	-	-	-	-	-	36	4.50	9	1.13	-	-
福岡県	107	2.74	6	0.15	12	0.31	93	2.38	21	1.31	3	0.19	-	-
佐賀県	7	1.00	1	0.14	-	-	16	2.29	7	1.17	6	1.00	-	-
長崎県	14	1.40	3	0.30	1	0.10	9	0.90	4	0.33	-	-	1	0.08
熊本県	21	1.50	1	0.07	2	0.14	19	1.36	17	1.13	2	0.13	-	-
大分県	6	0.60	6	0.60	3	0.30	7	0.70	24	2.40	9	0.90	-	-
宮崎県	26	2.36	1	0.09	-	-	22	2.00	17	2.43	-	-	1	0.14
鹿児島県	34	2.13	7	0.44	4	0.25	22	1.38	11	0.92	7	0.58	-	-
沖縄県	5	0.42	1	0.08	-	-	5	0.42	16	2.29	5	0.71	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成16年10月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1716	1.86	499	0.54	228	0.25	249	0.27	624	1.32	185	0.39	29	0.06
北海道	119	2.90	47	1.15	11	0.27	24	0.59	22	0.92	-	-	1	0.04
青森県	30	2.31	9	0.69	2	0.15	4	0.31	1	0.17	-	-	-	-
岩手県	32	2.46	10	0.77	3	0.23	5	0.38	31	1.55	11	0.55	2	0.10
宮城県	51	2.83	12	0.67	7	0.39	6	0.33	6	0.50	2	0.17	3	0.25
秋田県	26	1.86	3	0.21	2	0.14	3	0.21	14	1.75	3	0.38	-	-
山形県	15	1.50	1	0.10	1	0.10	3	0.30	17	1.70	7	0.70	-	-
福島県	32	2.00	13	0.81	7	0.44	5	0.31	4	0.57	-	-	-	-
茨城県	50	2.38	5	0.24	6	0.29	5	0.24	-	-	1	0.10	2	0.20
栃木県	23	1.44	3	0.19	5	0.31	3	0.19	11	1.57	-	-	-	-
群馬県	60	2.40	13	0.52	12	0.48	4	0.16	15	1.50	4	0.40	1	0.10
埼玉県	135	2.76	38	0.78	19	0.39	8	0.16	9	1.00	-	-	2	0.22
千葉県	57	1.50	15	0.39	8	0.21	7	0.18	12	1.33	34	3.78	-	-
東京都	86	2.10	47	1.15	11	0.27	19	0.46	29	1.16	17	0.68	2	0.08
神奈川県	49	0.82	8	0.13	11	0.18	9	0.15	13	1.18	11	1.00	-	-
新潟県	14	0.70	3	0.15	2	0.10	1	0.05	17	1.31	-	-	-	-
富山県	3	0.43	1	0.14	-	-	1	0.14	13	2.60	13	2.60	-	-
石川県	5	0.50	7	0.70	-	-	-	-	8	1.60	1	0.20	-	-
福井県	2	0.40	-	-	-	-	-	-	2	0.33	3	0.50	-	-
山梨県	8	1.33	3	0.50	1	0.17	-	-	6	0.60	2	0.20	2	0.20
長野県	39	2.44	5	0.31	3	0.19	2	0.13	4	0.36	1	0.09	-	-
岐阜県	8	0.53	4	0.27	3	0.20	-	-	8	1.60	-	-	-	-
静岡県	51	1.70	20	0.67	3	0.10	7	0.23	20	2.00	6	0.60	1	0.10
愛知県	62	1.22	11	0.22	10	0.20	13	0.25	24	1.85	-	-	1	0.08
三重県	10	0.67	4	0.27	1	0.07	1	0.07	12	1.33	-	-	-	-
滋賀県	5	0.56	2	0.22	3	0.33	1	0.11	17	2.43	-	-	-	-
京都府	46	2.00	12	0.52	2	0.09	3	0.13	9	1.29	-	-	-	-
大阪府	219	3.65	94	1.57	35	0.58	34	0.57	17	1.21	-	-	1	0.07
兵庫県	67	1.43	10	0.21	7	0.15	4	0.09	24	1.71	5	0.36	-	-
奈良県	9	1.00	1	0.11	-	-	12	1.33	17	2.83	1	0.17	1	0.17
和歌山県	4	0.50	-	-	1	0.13	1	0.13	19	1.73	-	-	-	-
鳥取県	13	2.60	-	-	-	-	-	-	14	2.80	4	0.80	1	0.20
島根県	7	1.17	-	-	-	-	1	0.17	9	1.13	3	0.38	-	-
岡山県	59	3.47	9	0.53	11	0.65	9	0.53	3	0.60	-	-	1	0.20
広島県	27	1.00	7	0.26	8	0.30	6	0.22	43	2.05	24	1.14	6	0.29
山口県	23	1.92	8	0.67	3	0.25	1	0.08	24	2.67	4	0.44	1	0.11
徳島県	3	0.50	-	-	-	-	-	-	2	0.29	-	-	-	-
香川県	14	2.00	2	0.29	1	0.14	1	0.14	7	1.75	-	-	-	-
愛媛県	13	1.18	4	0.36	2	0.18	-	-	5	0.83	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	-	-	-	-	22	2.75	11	1.38	-	-
福岡県	82	2.10	18	0.46	12	0.31	13	0.33	11	0.69	2	0.13	-	-
佐賀県	1	0.14	5	0.71	-	-	1	0.14	8	1.33	2	0.33	1	0.17
長崎県	13	1.30	8	0.80	2	0.20	5	0.50	3	0.25	-	-	-	-
熊本県	61	4.36	12	0.86	5	0.36	9	0.64	21	1.40	1	0.07	-	-
大分県	9	0.90	8	0.80	1	0.10	1	0.10	14	1.40	7	0.70	-	-
宮崎県	8	0.73	9	0.82	-	-	2	0.18	16	2.29	1	0.14	-	-
鹿児島県	32	2.00	7	0.44	3	0.19	12	0.75	10	0.83	1	0.08	-	-
沖縄県	33	2.75	1	0.08	4	0.33	3	0.25	11	1.57	3	0.43	-	-

注 )11月19日集計分

新登録患者数・都道府県別

平成16年10月

	結核
	報告数
総数	2295
北海道	68
青森県	33
岩手県	17
宮城県	28
秋田県	16
山形県	7
福島県	24
茨城県	47
栃木県	27
群馬県	21
埼玉県	124
千葉県	88
東京都	261
神奈川県	146
新潟県	30
富山県	10
石川県	22
福井県	11
山梨県	6
長野県	13
岐阜県	38
静岡県	79
愛知県	147
三重県	24
滋賀県	25
京都府	51
大阪府	270
兵庫県	129
奈良県	35
和歌山県	28
鳥取県	15
島根県	7
岡山県	29
広島県	23
山口県	28
徳島県	16
香川県	19
愛媛県	19
高知県	8
福岡県	116
佐賀県	21
長崎県	39
熊本県	26
大分県	15
宮崎県	14
鹿児島県	38
沖縄県	37



### 46週のデータ

注)表中の報告数は11月18日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成16年46週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	79	7	522	2	62	-	77
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	17	-	2	-	3	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	1	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	1	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10	-	1	-	1	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	18	-	-	-	1	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	28	-	2	-	4	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	39	-	4	-	6	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1	119	2	17	-	15	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	24	-	5	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	2	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	10	-	2	-	1	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	6	-	1	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	9	-	-	-	1	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	23	-	6	-	9	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	2	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	-	2	-	4	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	46	-	3	-	8	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	23	-	5	-	3	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	11	-	1	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	-	2	-	1	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	1	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年46週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	48	3443	8	512	-	24	-	-	-	38	-	-	2	263
北海道	-	-	-	-	-	66	-	12	-	23	-	-	-	1	-	-	-	9
青森県	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	1	74	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	1	147	-	13	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
秋田県	-	-	-	-	5	50	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山形県	-	-	-	-	-	18	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	10	66	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	22	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	37	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
群馬県	-	-	-	-	1	86	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5
埼玉県	-	-	-	-	-	77	1	19	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
千葉県	-	-	-	-	-	128	-	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
東京都	-	-	-	-	4	263	3	122	-	-	-	-	-	3	-	-	-	55
神奈川県	-	-	-	-	-	89	-	25	-	-	-	-	-	2	-	-	-	12
新潟県	-	-	-	-	-	28	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	1	22	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
石川県	-	-	-	-	-	172	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
福井県	-	-	-	-	-	40	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	7	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
長野県	-	-	-	-	1	61	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	38	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
静岡県	-	-	-	-	2	65	1	19	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	2	159	1	41	-	-	-	-	-	2	-	-	-	6
三重県	-	-	-	-	-	76	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	21	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
京都府	-	-	-	-	-	63	1	22	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7
大阪府	-	-	-	-	-	241	-	56	-	-	-	-	-	6	-	-	-	29
兵庫県	-	-	-	-	8	156	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
奈良県	-	-	-	-	-	53	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
和歌山県	-	-	-	-	-	17	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
鳥取県	-	-	-	-	2	53	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	13	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	-	1	187	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
広島県	-	-	-	-	1	89	-	11	-	-	-	-	-	2	-	-	-	11
山口県	-	-	-	-	3	49	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
徳島県	-	-	-	-	-	13	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	60	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	2	83	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
高知県	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福岡県	-	-	-	-	1	174	-	19	-	-	-	-	-	3	-	-	-	6
佐賀県	-	-	-	-	-	47	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	70	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	1	84	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
大分県	-	-	-	-	-	24	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	1	43	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
鹿児島県	-	-	-	-	-	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	29	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年46週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	7	-	-	-	91	2	145	-	49	13	996	-	6	3	78	-	-
北海道	-	-	-	-	-	1	-	6	-	2	-	11	-	-	-	3	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	4	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	18	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	14	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	7	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	28	-	5	-	1	-	37	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	54	-	4	-	2	-	51	-	1	1	12	-	-
東京都	-	1	-	-	-	8	-	16	-	5	8	359	-	1	-	16	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	3	-	59	-	1	1	3	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	5	-	-	-	2	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	1	4	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	35	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	2	-	30	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	2	-	-	-	-	-	3	-	3	-	64	-	-	-	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	7	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	1	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	7	-	1	1	19	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	7	-	5	2	117	-	1	1	8	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	4	-	24	-	-	-	5	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	4	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	4	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	4	-	4	-	15	-	-	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	14	-	-	-	3	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年46週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	21	-	8	-	-	14	139	-	43	-	59	-	5	4	440	1	90
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	4
青森県	-	1	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
宮城県	-	1	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	9	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2
福島県	-	-	-	-	-	-	4	19	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	13	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	4	-	-	-	10	1	4
東京都	-	7	-	3	-	-	6	27	-	27	-	-	-	-	-	53	-	2
神奈川県	-	3	-	1	-	-	6	6	-	1	-	-	-	-	-	14	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	6	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長野県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	4	-	3
岐阜県	-	1	-	-	-	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	11	-	4
愛知県	-	2	-	-	-	-	1	5	-	5	-	-	-	-	-	31	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	2
京都府	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	1	13	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	52	-	2
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	13	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	3	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	12	-	-	-	1	-	3
岡山県	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	12	-	3
広島県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	1	-	-	8	-	2
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3
徳島県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	10	-	-	-	12	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	9	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	9	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	29	-	2	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	
長崎県	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
熊本県	-	-	-	1	-	-	1	4	-	1	-	-	1	-	26	-	2	
大分県	-	-	-	-	-	-	3	8	-	-	-	1	-	-	-	9	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	2	12	-	-	-	3	-	-	-	4	-	3
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	30	30	-	-	-	8	-	-	-	9	-	5
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年46週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	44	-	-	-	-	-	-	-	-	1	63	-	4	2	136
北海道	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	7
秋田県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5
茨城県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	5
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	5
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	18
神奈川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	8
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	12
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	7
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	7
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年46週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	28	-	-	3	126	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	4	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	4	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	3	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年46週

	野 兎 病		リッサウイルス 感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	16	6	126	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	1	13	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
東京都	-	-	-	-	-	3	-	8	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正( 施行日: 平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照 )により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ポツリヌス症」「ポツリヌス症」「定点疾患「急性脳炎」全数疾患「急性脳炎」)です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数、疾病・都道府県別

平成16年46週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	220	0.05	451	0.15	3337	1.10	11751	3.86	3545	1.16	2813	0.92	475	0.16	2057	0.68	47	0.02
北海道	4	0.02	60	0.42	316	2.21	517	3.62	239	1.67	65	0.45	22	0.15	58	0.41	1	0.01
青森県	-	-	4	0.10	36	0.86	51	1.21	101	2.40	45	1.07	6	0.14	24	0.57	-	-
岩手県	1	0.02	3	0.08	19	0.53	52	1.44	85	2.36	19	0.53	14	0.39	19	0.53	-	-
宮城県	6	0.07	7	0.12	92	1.56	270	4.58	114	1.93	82	1.39	21	0.36	61	1.03	-	-
秋田県	2	0.04	9	0.26	40	1.14	138	3.94	45	1.29	11	0.31	2	0.06	20	0.57	1	0.03
山形県	1	0.02	7	0.23	82	2.73	119	3.97	50	1.67	11	0.37	14	0.47	19	0.63	-	-
福島県	5	0.06	4	0.08	68	1.42	259	5.40	63	1.31	84	1.75	27	0.56	44	0.92	4	0.08
茨城県	6	0.05	9	0.12	87	1.18	205	2.77	78	1.05	49	0.66	11	0.15	32	0.43	1	0.01
栃木県	1	0.01	2	0.04	40	0.87	106	2.30	66	1.43	25	0.54	6	0.13	17	0.37	2	0.04
群馬県	3	0.03	14	0.23	70	1.13	127	2.05	61	0.98	50	0.81	2	0.03	41	0.66	-	-
埼玉県	7	0.03	26	0.16	169	1.05	734	4.56	216	1.34	126	0.78	18	0.11	118	0.73	1	0.01
千葉県	28	0.13	11	0.08	171	1.29	403	3.03	188	1.41	198	1.49	19	0.14	96	0.72	1	0.01
東京都	51	0.29	16	0.11	85	0.60	538	3.79	124	0.87	178	1.25	18	0.13	72	0.51	-	-
神奈川県	2	0.01	32	0.16	191	0.93	660	3.20	211	1.02	106	0.51	30	0.15	146	0.71	2	0.01
新潟県	-	-	12	0.20	94	1.57	194	3.23	93	1.55	29	0.48	5	0.08	58	0.97	-	-
富山県	1	0.02	3	0.10	59	2.03	180	6.21	57	1.97	60	2.07	7	0.24	17	0.59	-	-
石川県	-	-	10	0.34	31	1.07	132	4.55	34	1.17	71	2.45	7	0.24	10	0.34	-	-
福井県	5	0.16	23	1.05	21	0.95	201	9.14	33	1.50	63	2.86	4	0.18	13	0.59	-	-
山梨県	2	0.05	-	-	22	0.88	57	2.28	8	0.32	21	0.84	5	0.20	6	0.24	-	-
長野県	-	-	6	0.11	86	1.56	264	4.80	64	1.16	21	0.38	4	0.07	35	0.64	1	0.02
岐阜県	2	0.02	4	0.08	12	0.23	69	1.30	36	0.68	8	0.15	-	-	14	0.26	-	-
静岡県	-	-	6	0.07	98	1.14	495	5.76	53	0.62	109	1.27	9	0.10	62	0.72	2	0.02
愛知県	3	0.02	15	0.08	150	0.82	678	3.73	134	0.74	63	0.35	24	0.13	117	0.64	6	0.03
三重県	-	-	18	0.40	67	1.49	316	7.02	71	1.58	71	1.58	11	0.24	41	0.91	1	0.02
滋賀県	-	-	1	0.03	13	0.39	60	1.82	42	1.27	34	1.03	-	-	16	0.48	2	0.06
京都府	1	0.01	3	0.04	30	0.39	287	3.78	55	0.72	64	0.84	7	0.09	37	0.49	-	-
大阪府	22	0.07	10	0.05	159	0.82	668	3.43	174	0.89	91	0.47	25	0.13	126	0.65	1	0.01
兵庫県	8	0.04	21	0.16	93	0.73	705	5.51	91	0.71	37	0.29	29	0.23	82	0.64	2	0.02
奈良県	1	0.04	-	-	13	0.37	150	4.29	22	0.63	28	0.80	-	-	10	0.29	-	-
和歌山県	-	-	-	-	31	1.00	102	3.29	53	1.71	62	2.00	4	0.13	25	0.81	1	0.03
鳥取県	3	0.10	3	0.16	29	1.53	115	6.05	21	1.11	38	2.00	-	-	16	0.84	-	-
島根県	-	-	2	0.09	31	1.35	73	3.17	22	0.96	80	3.48	1	0.04	19	0.83	-	-
岡山県	19	0.23	16	0.30	41	0.76	207	3.83	52	0.96	9	0.17	13	0.24	26	0.48	-	-
広島県	3	0.03	15	0.20	58	0.77	404	5.39	80	1.07	23	0.31	6	0.08	35	0.47	2	0.03
山口県	1	0.01	11	0.22	49	1.00	220	4.49	60	1.22	32	0.65	13	0.27	47	0.96	2	0.04
徳島県	1	0.03	9	0.39	22	0.96	60	2.61	26	1.13	6	0.26	2	0.09	17	0.74	-	-
香川県	-	-	4	0.13	17	0.53	93	2.91	27	0.84	47	1.47	4	0.13	24	0.75	-	-
愛媛県	2	0.03	1	0.03	63	1.62	260	6.67	45	1.15	15	0.38	6	0.15	46	1.18	-	-
高知県	1	0.02	15	0.48	38	1.23	44	1.42	20	0.65	27	0.87	-	-	24	0.77	3	0.10
福岡県	23	0.12	8	0.07	222	1.85	441	3.68	115	0.96	150	1.25	21	0.18	125	1.04	6	0.05
佐賀県	-	-	8	0.35	24	1.04	36	1.57	28	1.22	16	0.70	18	0.78	29	1.26	-	-
長崎県	1	0.01	-	-	46	1.05	170	3.86	27	0.61	30	0.68	2	0.05	32	0.73	1	0.02
熊本県	1	0.01	9	0.18	52	1.06	270	5.51	58	1.18	96	1.96	3	0.06	51	1.04	-	-
大分県	-	-	1	0.03	79	2.19	193	5.36	71	1.97	33	0.92	17	0.47	30	0.83	2	0.06
宮崎県	1	0.02	4	0.11	59	1.59	184	4.97	105	2.84	172	4.65	2	0.05	43	1.16	-	-
鹿児島県	1	0.01	8	0.15	54	0.98	223	4.05	82	1.49	147	2.67	13	0.24	41	0.75	2	0.04
沖縄県	1	0.02	1	0.03	8	0.24	21	0.62	45	1.32	11	0.32	3	0.09	16	0.47	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成16年46週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	14	0.00	257	0.08	12	0.00	3336	1.10	9	0.01	431	0.68	17	0.04	17	0.04	202	0.43
北海道	1	0.01	33	0.23	2	0.01	91	0.64	-	-	11	0.38	1	0.04	-	-	10	0.43
青森県	1	0.02	8	0.19	-	-	32	0.76	-	-	4	0.36	-	-	-	-	3	0.50
岩手県	-	-	11	0.31	-	-	31	0.86	-	-	5	0.42	-	-	-	-	9	0.45
宮城県	-	-	19	0.32	-	-	17	0.29	-	-	3	0.27	-	-	-	-	9	0.75
秋田県	-	-	2	0.06	-	-	8	0.23	-	-	1	0.14	-	-	-	-	6	0.86
山形県	-	-	1	0.03	-	-	56	1.87	-	-	2	0.25	1	0.10	2	0.20	11	1.10
福島県	1	0.02	11	0.23	-	-	20	0.42	-	-	12	1.00	-	-	-	-	10	1.43
茨城県	2	0.03	4	0.05	-	-	38	0.51	1	0.06	30	1.88	-	-	-	-	1	0.09
栃木県	-	-	-	-	-	-	20	0.43	-	-	6	0.50	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	5	0.08	-	-	81	1.31	-	-	25	1.79	-	-	-	-	15	1.50
埼玉県	-	-	8	0.05	-	-	208	1.29	-	-	20	0.54	-	-	-	-	14	1.56
千葉県	1	0.01	10	0.08	2	0.02	278	2.09	-	-	24	0.69	1	0.11	-	-	2	0.22
東京都	1	0.01	10	0.07	-	-	100	0.70	-	-	7	0.50	3	0.12	1	0.04	7	0.28
神奈川県	2	0.01	16	0.08	-	-	276	1.34	2	0.05	23	0.55	1	0.08	-	-	-	-
新潟県	-	-	3	0.05	1	0.02	69	1.15	-	-	4	0.44	-	-	-	-	15	1.15
富山県	-	-	6	0.21	-	-	23	0.79	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	0.03	-	-	11	0.38	-	-	3	0.43	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	75	3.41	-	-	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-
山梨県	-	-	7	0.28	-	-	5	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.50
長野県	-	-	2	0.04	-	-	35	0.64	-	-	4	0.36	-	-	1	0.09	4	0.36
岐阜県	-	-	-	-	-	-	124	2.34	-	-	5	0.42	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	0.01	10	0.12	-	-	75	0.87	-	-	14	0.70	2	0.20	-	-	3	0.30
愛知県	1	0.01	3	0.02	-	-	200	1.10	-	-	31	0.89	2	0.15	-	-	6	0.46
三重県	-	-	-	-	-	-	25	0.56	-	-	2	0.17	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	3	0.09	-	-	43	1.30	-	-	1	0.14	-	-	-	-	9	1.29
京都府	-	-	2	0.03	-	-	39	0.51	-	-	8	0.44	-	-	1	0.17	-	-
大阪府	1	0.01	11	0.06	2	0.01	277	1.42	1	0.02	14	0.29	1	0.07	2	0.13	3	0.20
兵庫県	-	-	3	0.02	-	-	109	0.85	1	0.03	25	0.71	1	0.08	-	-	2	0.17
奈良県	-	-	-	-	4	0.11	56	1.60	-	-	5	0.56	-	-	3	0.50	2	0.33
和歌山県	-	-	2	0.06	-	-	71	2.29	-	-	2	0.50	-	-	1	0.09	-	-
鳥取県	-	-	7	0.37	-	-	2	0.11	-	-	-	-	-	-	1	0.20	2	0.40
島根県	-	-	2	0.09	-	-	6	0.26	-	-	-	-	1	0.13	-	-	1	0.13
岡山県	-	-	2	0.04	-	-	27	0.50	-	-	8	0.67	-	-	-	-	14	2.80
広島県	-	-	8	0.11	-	-	76	1.01	-	-	20	1.00	1	0.05	-	-	7	0.37
山口県	-	-	11	0.22	-	-	67	1.37	-	-	8	0.89	-	-	-	-	14	1.56
徳島県	-	-	-	-	-	-	5	0.22	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	0.03	-	-	25	0.78	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	3	0.08	-	-	57	1.46	-	-	13	1.86	-	-	-	-	3	0.50
高知県	-	-	8	0.26	-	-	11	0.35	-	-	7	2.33	-	-	-	-	5	0.56
福岡県	1	0.01	9	0.08	-	-	287	2.39	1	0.04	12	0.46	-	-	-	-	4	0.27
佐賀県	-	-	2	0.09	-	-	95	4.13	-	-	-	-	-	-	2	0.33	2	0.33
長崎県	-	-	-	-	-	-	11	0.25	3	0.38	6	0.75	-	-	-	-	1	0.08
熊本県	-	-	8	0.16	-	-	66	1.35	-	-	6	0.67	-	-	1	0.07	-	-
大分県	-	-	2	0.06	-	-	16	0.44	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	2	0.05	-	-	43	1.16	-	-	9	2.25	-	-	1	0.14	1	0.14
鹿児島県	1	0.02	-	-	-	-	33	0.60	-	-	5	0.71	1	0.08	-	-	1	0.08
沖縄県	-	-	1	0.03	1	0.03	16	0.47	-	-	39	3.90	-	-	-	-	1	0.14

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成16年46週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	6	0.01	-	-	331
北海道	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	6
岩手県	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	29
秋田県	-	-	-	-	12
山形県	-	-	-	-	3
福島県	4	0.57	-	-	35
茨城県	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	13
群馬県	-	-	-	-	3
埼玉県	-	-	-	-	17
千葉県	1	0.11	-	-	7
東京都	-	-	-	-	9
神奈川県	-	-	-	-	23
新潟県	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	4
山梨県	-	-	-	-	...
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	5
静岡県	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	25
三重県	-	-	-	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	21
兵庫県	-	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	11
広島県	-	-	-	-	8
山口県	-	-	-	-	3
徳島県	-	-	-	-	5
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	3
高知県	-	-	-	-	4
福岡県	-	-	-	-	57
佐賀県	1	0.17	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	...
熊本県	-	-	-	-	3
大分県	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	4
鹿児島県	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	...

**定点把握疾患表注釈**

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正( 施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照 )により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県( ... )が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

感染症週報 第6巻 第46号 平成16年11月29日発行  
発行: 国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局: 国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

< 国立感染症研究所 感染症情報センター >

<http://www.mhlw.go.jp/>

< 厚生労働省 >

<http://www.forth.go.jp/>

< 旅行者のための海外感染症情報( 厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上に訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。